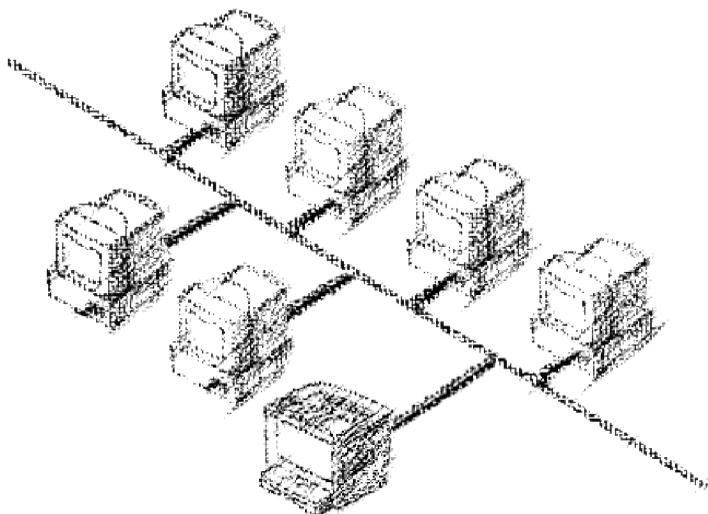


PRIFNW1S

PRIFNW2S/2SAC

マルチプロトコル
Ethernet インターフェイスカード



取扱説明書

EPSON

PRIFNWSML1
4010491
EK2-00

はじめに

このたびは10BASE-T/2対応マルチプロトコルI/FカードPRIFNW1S、100BASE-TX/10BASE-T対応マルチプロトコルI/FカードPRIFNW2S/2SACをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本I/FカードはNetWare、EtherTalk、Windows98/95、WindowsNT、OS/2に対応したイーサネットカードです。当社プリンタのオプションインターフェイススロットに装着して使用します。

ご使用前に本書をよくお読みになり、製品の性能を十分に発揮できますよう正しい取り扱いをお願いいたします。



ご愛用登録カードは必ずご返送ください。ユーザー登録がされていない場合は、製品のサポートを受けられないことがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

お買い求めいただきました弊社製品を安全かつ有効にお使いいただくために、製品をご使用の際は、本書ならびに本製品を装着するプリンタの取扱説明書を必ずお読みくださいますようお願いいたします。

PRIFNW2SACをご利用のお客様へ

本製品を安全にお使いいただくため、お使いになるまえに、添付の「本製品を安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

ESC/Page および ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

ノベル、Novell、NetWare、NDS は、米国 Novell, Inc. および ノベル株式会社の登録商標です。

NDS は、Novell Directory Services の略称です。

Novell Directory Services、Client 32、IPX、IntranetWare、IntranetWare Client、IPX/SPX、NetWare 3、NetWare 4、NLSP、NLM、Novell Distributed Services、SPX、Novell Distributed Print Services および NDPS は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Apple の名称、Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、漢字Talk、MacOS は AppleComputer、Inc. の登録商標または商標です。

MS-DOS、Microsoft、Windows および Windows NT は米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標です。

OS/2 は IBM の商標です。

This product Includes software developed by the University of California, Berkeley, and Its contributors.

そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービス及び技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

電波障害自主規制について

PR1FNW1S について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

PR1FNW2S/2SAC について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本書のご案内

詳しい目次は次ページにあります。

1 ご使用の前に

2 ハードウェアの準備

3 設定ユーティリティのインストール

4 TCP/IP の設定

5 NetWare 印刷

6 AppleTalk 印刷

7 Windows98/95 印刷

8 WindowsNT 印刷

9 OS/2 印刷

10 設定ユーティリティの各機能

付録

目次

1 ご使用の前に

付属品の確認	2
機能の概要	3
動作環境	4
対応 OS とプロトコル	4
装着できるプリンタ	5
作業の進め方	6

2 ハードウェアの準備

各部の名称と機能	8
ハードウェアの準備	11
I/F カードの初期化	13

3 設定ユーティリティのインストール

動作環境	16
インストールの条件	16
動作環境	16
EpsonNet WinAssist のインストール	18
EpsonNet MacAssist のインストール	21

4 TCP/IP の設定

TCP/IP の組み込み	24
Windows98/95	24
WindowsNT4.0	25
WindowsNT3.51	26
Macintosh (Open Transport 使用)	27
Macintosh (旧ネットワークソフト使用)	28

IP アドレスの設定	29
EpsonNet WinAssist/MacAssist から	29
ARP/PING コマンドから	33

IP アドレスの変更	36
------------	----

5 NetWare 印刷

使用上の注意	40
モードについて	40
使用上の注意	41

バインダリプリントサーバ印刷

(NetWare3.xJ/4.1xJ)	43
I/F カードの設定	43

NDS プリントサーバ印刷

(NetWare4.1xJ/5J)	48
I/F カードの設定	48

リモートプリンタ印刷

(NetWare3.xJ/4.1xJ/5J)	55
プリンタ環境の設定 (PCONSOLE から)	56
プリンタ環境の設定 (バインダリ)	58
プリンタ環境の設定 (NWADMIN から)	63
I/F カードの設定	67

NDPS ゲートウェイ印刷

(NetWare5J)	71
設定の流れ	71
接続方法の決定と環境設定	72
NDPS マネージャの作成	73
NDPS プリンタエージェントの作成	74
I/F カードへの設定 ([リモート (IPX 上で rprinter)]選択時)	82
プリンタ設定 (クライアント)	85

EpsonNet WebAssist からの設定	86
--------------------------	----

ダイヤルアップネットワーク	
使用時の注意	90
各モードでの使用について	90
ダイヤルアップ先にプライマリ	
サーバがある場合	91
ローカルネットワークにプライマリ	
サーバがある場合	93

6 AppleTalk 印刷

使用上の注意	96
AppleTalk の設定	97
EpsonNet MacAssist から	97
EpsonNet WinAssist から	100
EpsonNet WebAssist から	102

7 Windows98/95 印刷

TCP/IP 印刷	106
EpsonNet Direct Print について	106
EpsonNet Direct Print のインストール	106
プリンタの設定	108
EpsonNet Direct Print の	
アンインストール	111
NetBEUI 印刷	112
クライアントとプロトコルの組み込み	112
NetBEUI 設定	113
プリンタの設定 (クライアント)	117

8 WindowsNT 印刷

TCP/IP 印刷	120
LPR Port での接続(NT4.0)	120
LPR Port での接続(NT3.51)	122
NetBEUI 印刷	125

NetBEUI プロトコルの組み込み .	125
NetBEUI の設定	127
プリンタの設定 (クライアント)	132
NET USE コマンド	133

9 OS/2 印刷

TCP/IP 印刷	136
NetBEUI 印刷	139

10 設定ユーティリティの各機能

EpsonNet WinAssist	142
リスト画面とメニュー	142
設定画面	146
EpsonNet MacAssist	153
リスト画面とオプション	153
設定画面	155
EpsonNet WebAssist	158
オープニング画面	158
情報	159
設定 - ネットワーク	160
オプション	164

付録

EpsonNet WinAssist の	
アンインストール	168
困ったときは	169
全 OS 共通	169
NetWare 環境	172
Macintosh 環境	174
Windows98/95 環境	175
WindowsNT 環境	176
索引	177

マークについて



このマークの部分には注意事項が記載されています。必ずお読みになるようお願いいたします。



このマークの部分には、補足的な説明が記載されています。

表記について

- ・ 本文中にある「I/Fカード」は、PRIFNW1S、PRIFNW2S/2SACを指しています。
- ・ Microsoft[®] Windows[®] 98 operating system 日本語版
Microsoft[®] Windows[®] 95 operating system 日本語版
Microsoft[®] Windows NT[®] operating system 日本語版

の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows98、Windows95、WindowsNTと表記しています。また、Windows98、Windows95、WindowsNTを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows98/95/NT」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

1 ご使用前の前に

この章では、I/Fカードおよび同梱のユーティリティソフトの概要や、I/Fカードを使用するための作業の概要について説明します。

I/Fカードの装着やユーティリティソフトのインストールを行う前に、本章をよくお読みください。

付属品の確認	2 ページ
機能の概要	3 ページ
動作環境	4 ページ
装着できるプリンタ	5 ページ
作業の進め方	6 ページ

付属品の確認

以下のものが揃っているかご確認ください。

全機種共通

- ・ I/Fカード
（ユーティリティソフト：EpsonNet WebAssist 組込済） 1枚
- ・ PR1FNW1S、PR1FNW2S/2SAC ソフトウェア CD-ROM 1枚
内容：
EpsonNet WinAssist EpsonNet MacAssist
EpsonNet WebManager EpsonNet Direct Print
インターネットエクスプローラ
EPSON プリンタウィンドウ!2
EPSON Print!2
- ・ PR1FNW1S、PR1FNW2S/2SAC 取扱説明書（本書） 1冊
- ・ EpsonNet WebManager インストールガイド 1冊
- ・ EPSON プリンタウィンドウ!2 取扱説明書 1冊
- ・ EPSON Print!2 取扱説明書 1冊
- ・ お客様ご愛用登録カード 1枚
- ・ FAX 問い合わせ票 2枚
- ・ アンケートシート 2枚
- ・ 保証書 1枚

PR1FNW1S のみ

- ・ 10BASE-2 用 Y 型コネクタ 1個

PR1FNW2SAC のみ

- ・ AC アダプタ（AC アダプタ本体、AC ケーブル） 1個



- ・ PR1FNW2SAC には、同梱の AC アダプタ（Model:EU-30）以外は使用しないでください。
- ・ Ethernet ケーブルは付属していません。PR1FNW1S の場合、カテゴリ 5 のケーブルまたは 10BASE-2 ケーブルを使用してください。PR1FNW2S/2SAC の場合、シールドケーブルを使用してください。

機能の概要

- PRIFNW1S は 10BASE-2 用コネクタと 10BASE-T 用コネクタを装備しています。コネクタは自動選択されます（手動での選択はできません）。
- PRIFNW2S/2SAC は、10BASE-T/100BASE-TX を自動認識します。
- EPSON プリントサーバ管理者用ユーティリティである EpsonNet WinAssist からは、I/F カードの TCP/IP、NetWare、NetBEUI、AppleTalk 情報が設定できます。EpsonNet MacAssist からは、I/F カードの TCP/IP と AppleTalk 情報が設定できます。
- I/F カードに IP アドレスを設定すると、Web ブラウザで動作する管理者用ユーティリティの EpsonNet WebAssist から、I/F カードの NetWare、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI、SNMP 情報が設定できます。
- EpsonNet WebAssist からは、I/F カードを装着したプリンタの現在の状態が確認できます。
- EpsonNet WebAssist からは、SNMP のコミュニティ、トラップ、管理者情報が設定できます。
- プリンタ MIB をサポートしたプリンタへ接続した場合、SNMP、プリンタ MIB を使用することができます。
- 下記のプリンタへ I/F カードを装着した場合、I/F カードが、プリンタの代わりにプリンタ MIB の応答を行います。この代理応答機能により、これらのプリンタをネットワーク上では SNMP、プリンタ MIB 対応プリンタとして扱うことができます。

LP-1700/1700S/1800/8200/8300/8300S/8400/8600/9200/9200S/9200SX/
9300/9600/8000C

PM-5000C/9000C

MJ-3000C/3000CU/5100C/6000C/8000C/930C

VP-1850/2200/4200/5200

動作環境

対応 OS とプロトコル

OS	バージョン	対応プロトコル
NetWare	・ 3.xJ	・ バインダリモード
	・ 4.1xJ ・ IntranetWare-J	・ NDS モード ・ バインダリエミュレーション モード
	・ 5J	・ NDS モード ・ キューベースプリントシステム ・ NDPS
Macintosh	・ 漢字Talk7.1/7.5.x ・ MacOS 7.6.x/8.x	・ AppleTalk
Windows98/95	--	・ TCP/IP (ユーティリティ EpsonNet Direct Print 使用) ・ NetBEUI
WindowsNT	・ 3.51 ・ 4.0	・ TCP/IP (LPR) ・ NetBEUI
OS/2 Warp (OS/2Warp Connect、 OS/2 Warp Server)	・ V3 ・ V4	・ TCP/IP (Warp 付属の lprportd) ・ NetBEUI



- ・ NetWare5J の NDPS にある [自動ドライバインストール] には対応していません。
- ・ WindowsNT は、WindowsNT (Intel 版) にのみ対応しています。
- ・ NetWare サーバがない環境や、NetWare サーバにログインしていない環境では、EpsonNet WinAssist による NetWare の設定はできません。
- ・ EpsonNet WebAssist を使用するには、お使いのコンピュータにあらかじめ TCP/IP が組み込まれている必要があります。TCP/IP の確認をする場合は、「4 TCP/IP の設定」を参照してください。

装着できるプリンタ

次のプリンタのオプションインターフェイススロットに装着できます。(99年5月現在)

PRIFNW1S

- LP-1700/1700S/1800/8200/8300/8300S/8400/8600/9200/9200S/9200SX/9300/9600/8000C
- MJ-3000C/3000CU/5100C/6000C/8000C/930C
- PM-5000C/9000C
- VP-1850/2200/4200/5200/6000/6200

PRIFNW2S

- LP-1800/8200/8300/8300S/8400/8600/9200/9200S/9200SX/9300/9600/8000C
- MJ-3000C/3000CU/6000C/8000C
- PM-5000C/9000C
- VP-6200

PRIFNW2SAC

- LP-1700/1700S
- MJ-930C/5100C
- VP-1850/2200/4200/5200/6000

作業の進め方

次の手順で、I/Fカードの装着からプリンタ設定までを行います。詳しくは、参照ページをご覧ください。

作業の内容

参照ページ

1 I/Fカードをプリンタに取り付ける 「2 ハードウェアの準備」

2 設定ユーティリティをインストールする 「3 設定ユーティリティのインストール」

TCP/IPを使って印刷する場合や、EpsonNet WebAssistを使う場合

3 I/Fカードの設定に使うOSへTCP/IPを組み込んで、I/FカードのIPアドレスを設定する 「4 TCP/IPの設定」

4 次のの中から印刷に使用するOSを選び、I/Fカードの設定をする

NetWare

バインダリプリントサーバ印刷「5 NetWare 印刷」
NDS プリントサーバ印刷
リモートプリンタ印刷
NDPS 印刷

Macintosh

AppleTalk 印刷 「6 AppleTalk 印刷」

Windows98/95

EPSON TCP/IP 印刷 「7 Windows98/95 印刷」
NetBEUI 印刷

WindowsNT

TCP/IP(LPR)印刷 「8 WindowsNT 印刷」
NetBEUI 印刷

OS/2

TCP/IP(Iprportd)印刷「9 OS/2 印刷」
NetBEUI 印刷

2 ハードウェアの準備

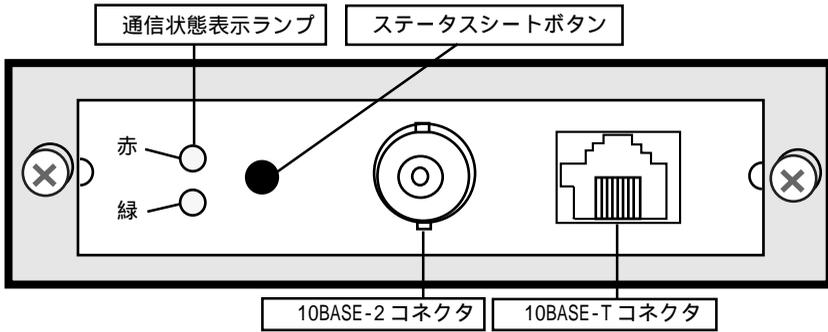
この章では I/F カードの各部の名称と、I/F カードのプリンタへの取り付け方法を説明します。

I/F カードの取り付けは、必ずプリンタの電源を切り、電源ケーブルや I/F ケーブルを外してから行ってください。

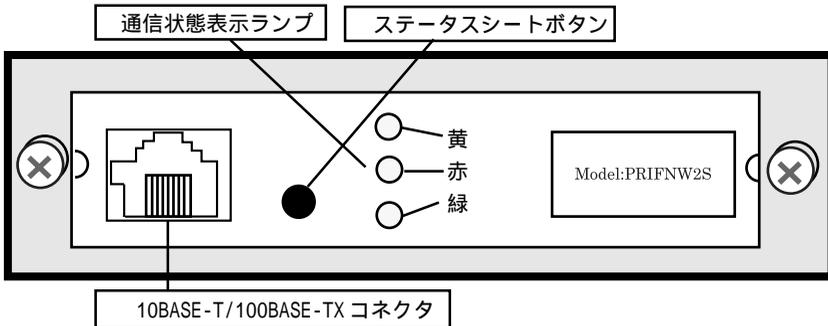
各部の名称と機能	8 ページ
ハードウェアの準備	11 ページ
I/F カードの初期化	13 ページ

各部の名称と機能

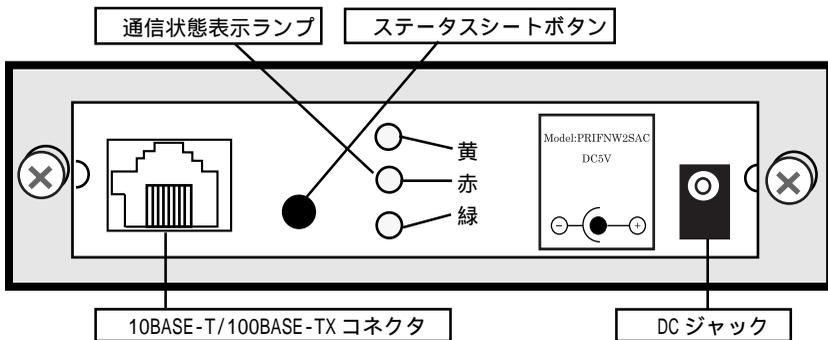
PRIFNW1S



PRIFNW2S



PRIFNW2SAC



通信状態表示ランプ

I/F カードの状態を表示します。

赤	緑	状態
点滅	点滅	プリンタの初期化中（同時に点滅）
消灯	点灯	正常動作中
消灯	点滅 （ゆっくり）	印刷中
消灯	点滅 （速い）	データ送受信中
点灯	消灯	エラー

PRI1FNW2S/2SAC にある黄色のランプは、コネクタの接続状況を表示するものです。100BASE-TX/10BASE-T の切り替えは、I/F カードが自動的にを行います。

黄	状態
点灯	100BASE-TX で接続されている場合
消灯	10BASE-T で接続されている場合

ステータスシートボタン

このボタンを3秒以上押すと、プリンタがステータスシートを印刷します。ステータスシートには I/F カードの現在の設定状況が印刷されます。

また、ステータスシートボタンを押しながらプリンタの電源を入れる（ステータスシートボタンは5秒以上押し続ける）と、I/F カードが初期化されて工場出荷時の設定に戻ります。I/F カードを取り付けたときは必ず I/F カードの初期化を行ってください。

次の場合、ステータスシートは印刷できません。

- ・ プリンタが印刷不可状態のとき
- ・ プリンタが印刷中のとき



ボタンを押してもステータスシートが印刷されない場合は、プリンタが印刷可能状態になっているかを確認してください。印刷可能状態にもかかわらず印刷されない場合は、一度プリンタの電源を切ってください。通信状態表示ランプが消えてから再び電源を入れ、ステータスシートボタンを押してください。

10BASE-2 コネクタ (PRIFNW1S)

付属の Y 型コネクタに 10BASE-2 ケーブルを接続します。

10BASE-T コネクタ (PRIFNW1S)

10BASE-T ケーブル (ツイストペア) を接続します。

10BASE-T/100BASE-TX コネクタ (PRIFNW2S/2SAC)

STP のカテゴリ 5 ケーブルを接続します。

STP カテゴリ 5 ケーブルは、10BASE-T、100BASE-TX のどちらにも使えます。

DC ジャック (PRIFNW2SAC)

付属の AC アダプタを接続します。

ハードウェアの準備

I/Fカードの、プリンタへの装着方法を説明します。

1

プリンタへの取り付け

I/Fカードの取り付けの手順は次のとおりです。I/Fカードの取り付け方法はプリンタによって異なりますので、詳細はプリンタの取扱説明書をご覧ください。



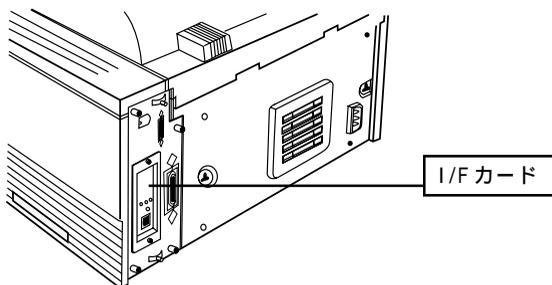
本 I/Fカードの取り付け、取り外しをするときは、プリンタの電源を切り、プラグを AC コンセントから抜いてください。AC アダプタがコンセントに接続されたままの操作は、故障の原因になります。

プリンタの電源を切り、プラグを AC コンセントから抜きます。

プリンタのオプションインターフェイスカバーを外します。

I/Fカードをプリンタのオプションインターフェイススロットに装着し、ネジで固定します。

PR1FNW2SAC の場合は、AC アダプタのプラグを I/Fカードの DC ジャックに差し込んでから、コンセントに接続します。



2

I/Fカードの初期化

ステータスシートボタンを押しながらプリンタの電源をオンにします。ステータスシートボタンは5秒以上押し続けてください。

3

ネットワークケーブルの接続

ネットワークケーブルを接続します。



- 本 I/F カードの IP アドレスは、初期値にプライベートアドレス [192.168.192.168] が設定されています。お使いのネットワーク環境に、これと重複する IP アドレスがないことを確認してください。重複する IP アドレスがある場合は、ネットワーク管理者に確認の上、重複している機器の電源をオフにして、I/F カードの IP アドレスを変更してください。設定の方法は、「4 TCP/IP の設定」をご覧ください。
- 本製品は、クロスケーブルによるコンピュータとの直接接続には対応していません。10BASE-T や 100BASE-TX の場合、必ず HUB を介して接続してください。

4

プリンタの設定

プリンタの取扱説明書を参照して、インターフェイスの設定が自動選択に設定されていることを確認します。自動選択以外に設定されている場合は、自動選択に設定してください。(PM-5000C は、インターフェイス自動選択のみのため、設定の変更は不要です。)

5

ステータスシートの印刷

ステータスシートボタンを 3 秒以上押し続けます。

ステータスシートが印刷できたらプリンタへの取り付けは完了です。



- プリンタの電源を切って再び電源を入れる場合や、I/F カードをプリンタから取り外す場合は、必ず通信状態表示ランプが消えてから処理を行ってください。通信状態表示ランプが消える前に処理を行うと、I/F カードが正しく機能しないことがあります。また、I/F カードの故障の原因となります。
- I/F カードのスイッチは、絶対に設定を変更しないでください。正しく動作しなくなる場合があります。



I/F カードを取り付けた後、通信動作 (イニシャライズ) を開始するまでに 30 秒以上かかることがあります。

I/Fカードの初期化

次のような場合は、必ず I/F カードを初期化して、工場出荷時の状態に戻してください。

- ・ I/F カードの取り付け後、初めてプリンタの電源を入れるとき
- ・ I/F カードを違うプリンタに取り付けるとき
- ・ I/F カードに誤った設定をしたり、I/F カードが誤動作をして、I/F カードが設定ユーティリティに表示されなくなったとき

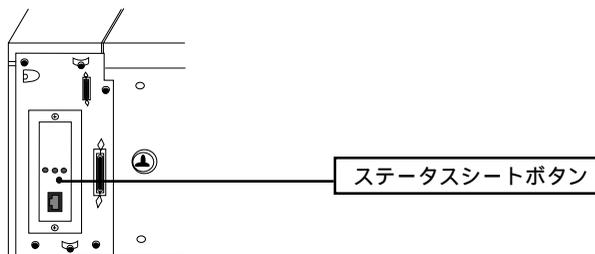
初期化の手順は次のとおりです。

1

I/Fカードの初期化

I/F カードを装着したプリンタの電源が入っていないことを確認します。

I/F カードのステータスシートボタンを押しながらプリンタの電源を入れます。ステータスシートボタンは5秒以上押し続けます。



I/F カードの緑と赤のランプが点滅し始めたら、ボタンから指を離します（初期化作業中であることを表します）。ランプの点滅が終わったら初期化は完了です。



設定ユーティリティから I/F カードを初期化することもできます。詳しくは「10 設定ユーティリティの各機能」をご覧ください。

2

ステータスシートの印刷

初期化完了後、ステータスシートボタンを押してステータスシートを印刷します。ステータスシートは2枚印刷されます。シートの内容を確認してください。



プリンタの電源を入れた直後にステータスシートボタンを押すと、I/F カードの現在の状態がステータスシートに反映されない場合があります。この場合は、しばらく待ってから、もう一度ステータスシートボタンを押してください。

ステータスシートの印刷例

EPSON Type B Ethernet I/F Card Status Print(1/2)

<General Information>

Card Type	EPSON 10Base-T/100Base-TX Interface Card
Serial Number	000048xxxxxx
MAC Address	00:00:48:xx:xx:xx
Hardware	Ver.
Software	Ver.

<NetWare>	Enable
Network Address	XXXXXXXX
Mode	Standby
Primary Frame Type	Auto
Print Server Name	xx-xxxx-xxxxxx
Polling Interval	5
Primary File Server Name	(NONE)
NDS Tree	(NONE)
NDS Context	(NONE)
Primary Print Server Name	(NONE)
Printer Port Number	0

<TCP/IP>

IP Address	192.168.192.168
Subnet Mask	255.255.255.255
Default Gateway	255.255.255.255
RARP	OFF
BOOTP	OFF
DHCP	OFF
PING	ON

<AppleTalk>

Printer Name	xx-xxxx-xxxxxx
Zone Name	*
Network Number Set	Auto
Network Number	65534
Node ID	128
Entity Type #1	

Entity Type #15

<NetBEUI>	Enable
NetBIOS Name	EPxxxxxx
Workgroup Name	WORKGROUP
Device Name	EPSON

EPSON Type B Ethernet I/F Card Status Print(2/2)

<SNMP>

Read Community	public
IP Trap 1	Disable
IP Trap Address 1	0.0.0.0
IP Trap Community 1	
IP Trap 2	Disable
IP Trap Address 2	0.0.0.0
IP Trap Community 2	
IPX Trap 1	Disable
IPX Trap Address 1	00000000:000000000000
IPX Trap Community 1	
IPX Trap 2	Disable
IPX Trap Address 2	00000000:000000000000
IPX Trap Community 2	

3 設定ユーティリティのインストール

I/Fカードをプリンタに取り付けたら、次に設定ユーティリティ EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist をインストールします。

ユーティリティの機能については、各章にある EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist からの設定のページ、および「10 設定ユーティリティの各機能」(「EpsonNet WinAssist」(142 ページ)、 「EpsonNet MacAssist」(153 ページ)) をご覧ください。

なお、このユーティリティは OS/2 では使用できません。

動作環境	16 ページ
EpsonNet WinAssist のインストール	18 ページ
EpsonNet MacAssist のインストール	21 ページ

動作環境

I/F カードの設定をするユーティリティ EpsonNet WinAssist/MacAssist/ WebAssist の動作環境は次のとおりです。

EpsonNet WebAssist は、インストールの必要はありません。I/F カードに IP アドレスを設定することで使用できます。

インストールの条件

EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist をインストールするコンピュータは、次の条件を満たしていることが必要です。

- ・ ハードディスクの空き容量が 4MB 以上であること

動作環境

EpsonNet WinAssist		
対応機種	対応 OS	特長
<ul style="list-style-type: none">・ 右の OS が動作する環境・ IBM PC/AT 互換機、PC9801 シリーズ	<ul style="list-style-type: none">・ Windows98/95・ WindowsNT4.0/3.51 Server&Workstation	I/F カードの TCP/IP、NetWare、NetBEUI、AppleTalk 情報を設定します。
EpsonNet MacAssist		
対応機種	対応 OS	特長
<ul style="list-style-type: none">・ 右の OS が動作する環境・ Apple 社 Macintosh シリーズ	<ul style="list-style-type: none">・ 漢字 Talk 7.1/7.5.x・ MacOS 7.6.x/8.x	I/F カードの TCP/IP、AppleTalk 情報を設定します。
EpsonNet WebAssist		
対応機種	対応ブラウザ	特長
<ul style="list-style-type: none">・ 右のブラウザが動作する環境	<ul style="list-style-type: none">・ インターネットエクスプローラ Version4.0 以降 (添付のもの以外も可)・ ネットスケープナビゲータ Version3.02 以降	I/F カードの NetWare、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI、SNMP 情報を設定します。



- EpsonNet WebAssist で、インターネットエクスプローラ Version4.0 より前のバージョンを使う場合は、動作に次の制限があります。

EpsonNet WebAssist の[オプション]メニューにある[ホームページの更新]が使いません。

NT3.51 用では、画面のページ送りが正常にできないことがあります。

- 本製品より前にリリースされている PR1FNW1/2/2AC に付属のユーティリティ (EPSON Net!2) から、本製品を探索、設定することはできません。

設定ユーティリティ	PR1FNW1S/2S/SAC	PR1FNW1/2/2AC
EpsonNet WinAssist		
EpsonNet MacAssist		
EpsonNet WebAssist		
EPSON Net!2 for Windows	×	
EPSON Net!2 for Macintosh		
EPSON Net!2 for Intranet		

- 10BASE-T や 100BASE-TX の場合、本 I/F カードは、コンピュータと I/F カードとの間に HUB を介して、ストレートケーブルで接続した環境でお使いください。

EpsonNet WinAssist のインストール



- EpsonNet WinAssist のインストール後に、OS でプロトコルやサービスを追加または削除すると、EpsonNet WinAssist が正常に動作しなくなることがあります。その場合は、EpsonNet WinAssist をアンインストールしてから、インストールし直してください。
- TCP/IP 印刷を行う場合や、EpsonNet WebAssist を使う場合は、「4 TCP/IP の設定」を参照して TCP/IP の組み込みと設定を行ってから、EpsonNet WinAssist をインストールしてください。
- EpsonNet WinAssist のアンインストール方法は、「EpsonNet WinAssist のアンインストール」(168 ページ)を参照してください。

Windows98/95/NT4.0 へのインストール

1 インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。

CD-ROM をセットすると、自動的に[EPSON インストールプログラム]が起動します。次ページの手順2に進んでください。

[EPSON インストールプログラム]が自動的に起動しない場合は、Windows [スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]画面を開き、セットしたドライブ名と実行コマンド[SETUP]を入力して をクリックします。

例) D:¥SETUP (D ドライブに CD-ROM をセットした場合)

FD 版の EpsonNet WinAssist セットアップディスクからインストールする場合は、FD をドライブにセットし、Windows [スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]画面を開き、次の実行コマンドを入力して をクリックします。このとき、EpsonNet WinAssist のインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

例) A:¥SETUP (A ドライブに FD をセットした場合)

2

インストール

[EpsonNet WinAssist のインストール]を選択して、画面右の「次へ」をクリックします。

この後は、画面の指示に従ってインストールします。



Windows NT3.51 へのインストール

1

インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。

プログラムマネージャの[アイコン]メニューから、[ファイル名を指定して実行]を選択し、セットしたドライブ名と実行コマンド[SETUP]をコマンドラインに入力して、「OK」をクリックします。

例) D:¥SETUP (DドライブにCD-ROMをセットした場合)

FD版のEpsonNet WinAssist セットアップディスクからインストールする場合は、FDをドライブにセットし、プログラムマネージャの[アイコン]メニューから、[ファイル名を指定して実行]を選択し、コマンドラインに次の実行コマンドを入力して「OK」をクリックします。

このとき、EpsonNet WinAssist のインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

例) A:¥SETUP (AドライブにFDをセットした場合)

2

インストール

インストーラ画面の[EpsonNet WinAssist のインストール]を選択して、画面右の「次へ」ボタンをクリックします。

この後は、画面の指示に従ってインストールします。

これでインストールは終了です。次のケースに該当する方は、続いて EpsonNet WinAssist を使って、I/F カードに IP アドレスを設定します。「4 TCP/IP の設定」をご覧ください。

- EpsonNet WebAssist (I/F カードに組み込まれているユーティリティ) を使用する
- NetWare5J で NDPS のリモート (IP 上で LPR) 印刷をする
- Windows98/95 で EpsonNet Direct Print を使って TCP/IP 印刷をする
- WindowsNT で TCP/IP (LPR Port) 印刷をする
- OS/2 Warp で TCP/IP (lprportd) 印刷をする

EpsonNet MacAssist のインストール

1

インストール

同梱のソフトウェア CD-ROM、または FD 版の EpsonNet MacAssist セットアップディスクをドライブにセットします。

CD-ROM の場合、ディスクのウィンドウが開きますので、[EpsonNet MacAssist] フォルダをダブルクリックして開きます。

ディスクのウィンドウが開かない場合は、ディスクのアイコンをダブルクリックして開いてください。

EpsonNet MacAssist のアイコンをドラッグし、ハードディスクにコピーします。



これでインストールは終了です。次のケースに該当する方は、続いて EpsonNet MacAssist を使って、I/F カードに IP アドレスを設定します。「4 TCP/IP の設定」をご覧ください。

- EpsonNet WebAssist (I/F カードに組み込まれているユーティリティ) を使用する
- NetWare5J で NDPS のリモート (IP 上で LPR) 印刷をする
- Windows98/95 で EpsonNet Direct Print を使って TCP/IP 印刷をする
- WindowsNT で TCP/IP (LPR Port) 印刷をする
- OS/2 Warp で TCP/IP (lprportd) 印刷をする

4 TCP/IP の設定

I/F カードを装着したプリンタで TCP/IP 印刷をする場合や、I/F カードの設定に EpsonNet WebAssist を使う場合は、この章をご覧になり I/F カードに IP アドレスを設定してください。IP アドレスの設定は EpsonNet WinAssist / EpsonNet MacAssist または ARP/PING コマンドで行います。

TCP/IP の組み込み	24 ページ
IP アドレスの設定	29 ページ
IP アドレスの変更	36 ページ

次のケースに該当する方は、本章にある設定を行ってください。

- EpsonNet WebAssist (I/F カードに組み込まれているユーティリティ) を使用する
- NetWare5J で NDPS のリモート (IP 上で LPR) 印刷をする
- Windows98/95 で EpsonNet Direct Print を使って TCP/IP 印刷をする
- WindowsNT で TCP/IP (LPR Port) 印刷をする
- OS/2 Warp で TCP/IP (lprportd) 印刷をする

TCP/IP の組み込み

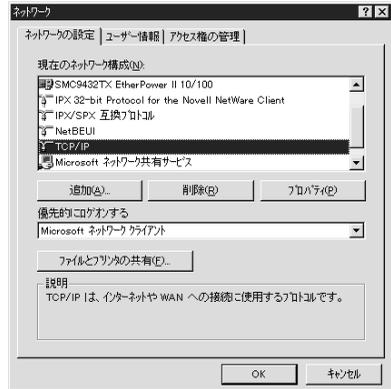
I/F カードに IP アドレスを設定するためには、まずお使いのコンピュータに TCP/IP を組み込みます。

Windows98/95

1

TCP/IP の確認

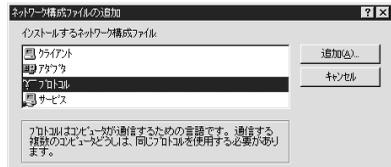
[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[ネットワークの設定]画面の[現在のネットワーク構成]に[TCP/IP]があることを確認します。



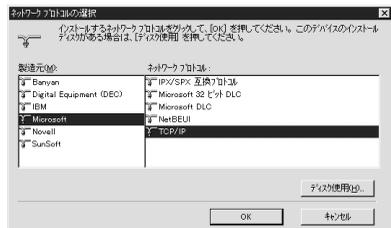
2

TCP/IP の追加

[TCP/IP]が組み込まれていない場合は、手順 1 の画面で **追加** ボタンをクリックして[プロトコル]を選択し、**追加** ボタンをクリックします。



[ネットワークプロトコルの選択]画面が表示されます。製造元：Microsoft、ネットワークプロトコル：TCP/IP をクリックして追加します。



追加した TCP/IP をダブルクリックして[TCP/IP のプロパティ]を起動し、IP アドレスなどの必要事項を設定します。設定する IP アドレスについては「困ったときは」(169 ページ)を参照してください。



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。

1

TCP/IP の確認

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[プロトコル]画面で[TCP/IP プロトコル]が組み込まれていることを確認します。



2

TCP/IP の追加

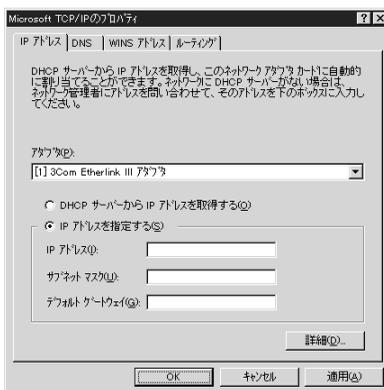
[TCP/IP プロトコル]が組み込まれていない場合は、手順1の画面で **追加** ボタンをクリックして、[TCP/IP プロトコル]を追加します。画面の指示に従ってください。

また、TCP/IP 印刷を行えるようにする場合は、手順1の画面で[サービス]をクリックして、表示される画面で **追加** ボタンをクリックして [Microsoft TCP/IP 印刷]を追加します。画面の指示に従ってください。

インストールが終了してからネットワーク画面で **閉じる** ボタンをクリックすると、[Microsoft TCP/IPのプロパティ]画面が開いてIPアドレスを設定できます。

設定するIPアドレスについては「困ったときは」(169ページ)を参照してください。

IPアドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。



インストールが完了したらIPアドレスなどの必要な項目が正しく入力されていることを確認します。

1

TCP/IP の確認

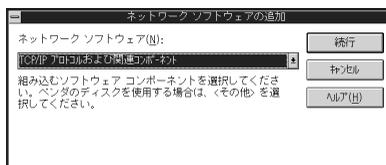
[メイン]グループの[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[TCP/IP プロトコル]が組み込まれていることを確認します。



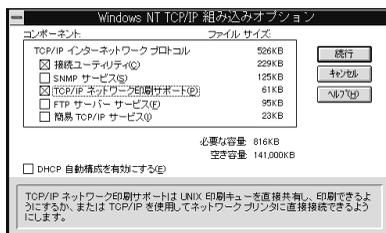
2

TCP/IP の追加

TCP/IP が組み込まれていない場合は、手順 1 の画面で **ソフトウェアの追加** ボタンをクリックして、[TCP/IP プロトコルおよび関連コンポーネント]を選択します。



[Windows NT TCP/IP 組み込みオプション]画面が表示されるので、[継続ユーティリティ]と[TCP/IP ネットワーク印刷サポート]をチェックします。この後は画面の指示に従ってください。



インストールが終了して、[ネットワークの設定]画面で **OK** ボタンをクリックすると、[TCP/IP の構成]画面が開き IP アドレスなどの必要事項を設定できます。設定する IP アドレスについては「困ったときは」(169 ページ)を参照してください。



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。

インストールが完了したら IP アドレスなどの必要な項目が正しく入力されていることを確認します。

EpsonNet WebAssist を使用する場合、Macintosh にも IP アドレスを設定する必要があります。

1

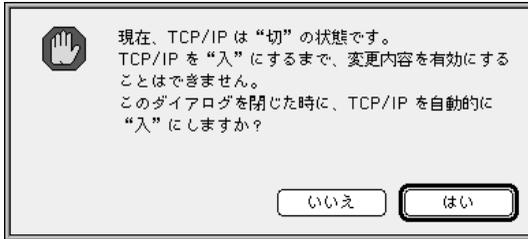
AppleTalk の経路先確認

コントロールパネルで[AppleTalk]アイコンをダブルクリックし、経路先が[Ethernet]に設定されていることを確認します。

2

アドレスの設定

コントロールパネルの[TCP/IP]をダブルクリックします。このとき次の画面が表示されたら、**はい** ボタンをクリックしてください。

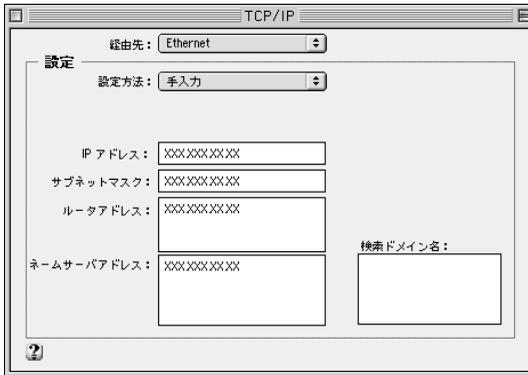


IP アドレスなどの必要事項を設定します。

設定する IP アドレスについては、「困ったときは」(169 ページ)を参照してください。



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。



1

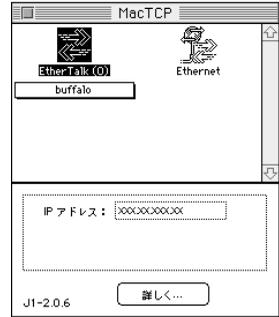
Ethernet の確認

コントロールパネルの[ネットワーク]を起動して、[EtherTalk]を選択します。

2

IP アドレスの確認

コントロールパネルで[MacTCP]アイコンをダブルクリックし、IP アドレスが設定されていることを確認します。



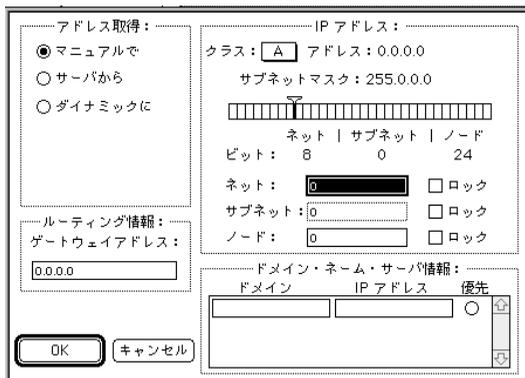
3

アドレスの設定

IP アドレスが設定されていない場合は、**詳しく...** ボタンをクリックして次の画面で必要事項を設定してから、手順2の画面で IP アドレスを設定してください。設定する IP アドレスについては、「困ったときは」(169 ページ)を参照してください。



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。



IPアドレスの設定

コンピュータにTCP/IPを組み込んだら、次にI/FカードにIPアドレスを設定します。



- 本I/FカードのIPアドレスは、初期値に[192.168.192.168]というプライベートアドレスが設定されています。使用環境によっては、IPアドレスがこの値と重複する場合があります。その場合は、重複している機器の電源をオフにした状態で、I/FカードのIPアドレスを変更してください。設定するIPアドレスや、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの値については、必ずネットワーク管理者の方に確認してください。
- OS/2ではEpsonNet WinAssistが使いません。OS/2でIPアドレスを設定する場合は、ARP/PINGコマンド(33ページ)を使用してください。

EpsonNet WinAssist/MacAssist から

ここでは、Windows95の画面を例に説明します。

1

プロトコルの確認

Windows98/95/NTをお使いの場合は、TCP/IPが組み込まれていることを確認します。

Macintoshをお使いの場合は、AppleTalkが組み込まれていることを確認します。

2

プリンタの起動

I/Fカードを装着したプリンタの電源をオンにします。

3

EpsonNet WinAssist/MacAssistの起動

Windows98/95/NT4.0は、[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

WindowsNT3.51は、[EpsonNet WinAssist (共通)]グループの[EpsonNet WinAssist]アイコンをダブルクリックして起動します。

Macintoshは、[EpsonNet MacAssist]のアイコンをダブルクリックして起動します。

リスト画面で、設定するプリンタを選択して **設定開始** ボタンをクリックします。



- ・ 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- ・ ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション](144、145 ページ) で設定すると、表示されます。

4

TCP/IP の設定

[TCP/IP] タブをクリックして、各項目を設定します。



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者に値を確認してください。



設定項目	設定内容
IP アドレスの取得方法	<p>IP アドレスの取得方法を、自動/DHCP/BOOTP/RARP/手動から選択します。[自動]を選択すると、DHCP/BOOTP/RARP すべてが有効になります。BOOTP/RARP/手動を選択したら、下の[IP アドレス]でアドレスを設定します。</p> <p>DHCP/BOOTP/RARP を使用するにはそれぞれのプロトコル用サーバが必要です。対応サーバのない環境では使用できません。また、設定に関してはサーバの取扱説明書をご覧ください。</p> <p>EpsonNet WebAssist を使用する場合は、I/F カードの IP アドレスが URL になります。</p>
PING による設定	<p>この項目は、[IP アドレスの取得方法]が[手動]の場合に有効になります。ARP/PING コマンドは IP アドレスを設定するコマンドです。この項目を有効にすると、ARP/PING コマンドでの IP アドレスの設定が可能になります。</p> <p>EpsonNet WinAssist から IP アドレスを設定する場合は、ARP/PING コマンドから IP アドレスが変更されないよう、本項目のチェックを外してください。</p> <p>EpsonNet WebManager を使う場合は、本項目のチェックを外してください。</p> <p>EpsonNet MacAssist には、この機能はありません。</p>
IP アドレス	<p>I/F カードの IP アドレスを入力します。</p> <p>ほかのネットワーク機器や、コンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。</p> <p>設定するアドレスは、「困ったときは」(169 ページ)を参照してください。</p> <p>初期値は[192.168.192.168]です。</p>
サブネットマスク	<p>サブネットマスクを入力します。</p> <p>初期値は[255.255.255.0]です。</p>
デフォルトゲートウェイ	<p>ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータの IP アドレスを入力します。</p> <p>初期値は[255.255.255.255]です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。</p>

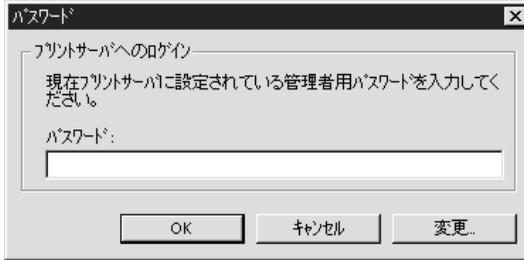


DHCP で IP アドレスを取得する場合、プリンタの電源を入れるたびにプリンタポートの設定を変更する必要があります。TCP/IP 印刷をする場合は、[IP アドレスの取得方法]で[手動]を選択して IP アドレスを設定することをお勧めします。

5

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146、155 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

これで、I/F カードへの IP アドレスの設定は終了です。この後は、次の章を参照して、お使いの環境にあった設定をしてください。

- NetWare 印刷 「5 NetWare 印刷」
- AppleTalk 印刷 「6 AppleTalk 印刷」
- Windows98/95 印刷 「7 Windows98/95 印刷」
- WindowsNT 印刷 「8 WindowsNT 印刷」

OS/2 をお使いの場合は EpsonNet WinAssist が使用できませんので、ARP/PING コマンドで I/F カードに IP アドレスを設定します。

このコマンドは、Windows98/95/NT に TCP/IP が正常に組み込まれ、設定されている場合にも使用できます。

この方法は、I/F カードと同じセグメント内のホストでのみ使用できます。



EpsonNet WinAssist/WebAssist をお使いの場合は、次の操作の前に、EpsonNet WinAssist/WebAssist の TCP/IP 設定画面で、[PING による設定] (31 ページまたは 37 ページ) にチェックが付いている (または [ON] になっている) ことを確認してください。チェックがない場合は ARP/PING コマンドからの IP アドレス設定ができません。

ここでは、I/F カードの IP アドレスを 192.168.100.201 (プライベートアドレス) に設定する場合の設定例を説明します。

1

デフォルトゲートウェイアドレスの設定

「TCP/IP の組み込み」(24 ページ) の説明を参照して、ARP/PING コマンドからの設定に使うコンピュータに、ゲートウェイアドレスを設定します。

- ・ゲートウェイになるサーバやルータがある場合、サーバやルータのアドレスを入力します。
- ・ゲートウェイがない場合は自分自身のコンピュータの IP アドレスをゲートウェイアドレスに入力します。

2

プリンタと MS-DOS プロンプトの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにし、コンピュータで [MS-DOS プロンプト] を起動します。

3

最寄りのコンピュータへの ping コマンド実行

最寄りの動作中コンピュータ、またはルータやゲートウェイがあればそれらに対して ping コマンドを実行します。

書式) ping_ 最寄りのコンピュータなどの IP アドレス (_ は半角スペース)

例) IP アドレス 192.168.100.101 のコンピュータがある場合

```
C: %> ping_ 192.168.100.101
```

ping コマンドが成功すると、「Reply from 192.168.100.101: bytes=32 time<10ms TTL=255」というメッセージが表示されます (time などの値は変動します)。

4

arp コマンド実行

arp コマンドを実行して、I/F カードに設定したい IP アドレスを、I/F カードの MAC アドレスと関連付けます。



- IP アドレスは、ほかのネットワーク機器やコンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。
- MAC アドレスは、I/F カードのステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。

書式) arp_-s_I/F カードに設定したい IP アドレス_I/F カードの MAC アドレス
(_ は半角スペース)

例) C:¥>arp_-s_192.168.100.201_00-00-48-93-00-00

5

I/F カードへの ping コマンド実行

ping コマンドを実行して、I/F カードの IP アドレスを設定します。

書式) ping_手順4で I/F カードに設定した IP アドレス(_ は半角スペース)

例) C:¥>ping_192.168.100.201

ping コマンドが成功すると、「Reply from 192.168.100.201: bytes=32 time<10ms TTL=255」というメッセージが表示されます (time などの値は変動します)。

ここで表示された IP アドレスが 192.168.100.201 であることを確認します。



ping コマンドでは、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイは変更できません。これらを変更する場合は、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist を使用してください。

6

ステータスシートの印刷

I/F カードのステータスシートに、I/F カードに設定した IP アドレスが印刷されます。ここで IP アドレスが正しく設定できたことを確認します。

これで、I/FカードへのIPアドレスの設定は終了です。この後は、次の章を参照して、お使いの環境にあった設定をしてください。

- NetWare 印刷 「5 NetWare 印刷」
- AppleTalk 印刷 「6 AppleTalk 印刷」
- Windows98/95 印刷 「7 Windows98/95 印刷」
- WindowsNT 印刷 「8 WindowsNT 印刷」
- OS/2 印刷 「9 OS/2 印刷」

IP アドレスの変更

このページは、EpsonNet WebAssist を使って I/F カードの TCP/IP 情報を変更する場合にのみご覧ください。

I/F カードの IP アドレスを変更する場合は、EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist や ARP/PING コマンドのほかに、EpsonNet WebAssist を使うことができます。



- ・ お使いのコンピュータに Web ブラウザをインストールしてください。
- ・ コンピュータと I/F カードに TCP/IP が正しく設定されていることを確認してください。
- ・ EpsonNet WinAssist/MacAssist と EpsonNet WebAssist から、同時に同じ I/F カードに対して設定をしないでください。
- ・ お使いのブラウザにより、入力できる文字種の制限があります。詳細は、お使いのブラウザおよび OS のマニュアルを参照してください。

1

プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2

EpsonNet WebAssist の起動

EpsonNet WinAssist/MacAssist から起動する方法と、ブラウザから起動する方法があります。

- ・ EpsonNet WinAssist/MacAssist のリスト画面から、設定するプリンタを選択して **ブラウザの起動** ボタンをクリックします。
- ・ ブラウザを起動して I/F カードの IP アドレスを入力します。このとき、EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist は起動しないでください。

書式)http://I/F カードの IP アドレス /

例) http://192.168.100.201/

3

TCP/IP の設定

メニューの[設定]にある[TCP/IP]をクリックして、各項目を設定します。



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。

TCP/IP	
IPアドレスの取得方法	Manual
PINGによる設定	OFF
IPアドレス	00.00.00.00
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	255.255.255.255
送信	

設定項目	設定内容
IPアドレスの取得方法	IPアドレスの取得方法を、Manual/RARP/BOOTP/DHCPから選択します。 RARP/BOOTP/DHCPを使用するにはそれぞれのプロトコル用サーバが必要です。対応サーバのない環境では使用できません。また、設定に関してはサーバの取扱説明書をご覧ください。これらの環境がない場合は、[Manual]を選択して各アドレスを設定します。
PINGによる設定	この項目は、[IPアドレスの取得方法]が[Manual]の場合に有効になります。 IPアドレスをARP/PINGコマンドから設定する場合は[ON]を、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssistから設定する場合はARP/PINGコマンドからIPアドレスが変更されないよう、[OFF]を選択してください。
IPアドレス	I/FカードのIPアドレスを入力します。 ほかのネットワーク機器やコンピュータですで使用されているIPアドレスと重複しないようにしてください。設定するアドレスは、「困ったときは」(169ページ)を参照してください。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 初期値は[255.255.255.0]です。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータのIPアドレスを入力します。 初期値は[255.255.255.255]です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。

設定の保存

送信 ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定を更新します。パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通です。パスワードの設定方法は、「パスワード」(165 ページ)をご覧ください。

「設定は正常に更新されました！」というメッセージが表示されたら、更新は終了です。このメッセージが表示されるまで、EpsonNet WebAssist を終了したり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

設定は正常に更新されました！

設定を有効にするためにはリセットの送信
またはプリンタの電源の再投入をしてください。

今すぐリセット

その後設定を有効にするため、画面のメッセージに従ってリセットをしてください。



IP アドレスを変更した場合は、ここでリセットすると今回設定した IP アドレスが有効になります。引き続き EpsonNet WebAssist を使う場合は、EpsonNet WebAssist の再起動が必要です。設定した IP アドレスを URL に入力し、EpsonNet WebAssist を再起動してください。

以上で設定は終了です。

5 NetWare 印刷

この章では、I/Fカードを装着したプリンタを、NetWare で使用する際の設定方法を説明します。

使用上の注意	40 ページ
バインダリプリントサーバ印刷 (NetWare3.xJ/4.1xJ)	43 ページ
NDS プリントサーバ印刷 (NetWare4.1xJ/5J)	48 ページ
リモートプリンタ印刷 (NetWare3.xJ/4.1xJ/5J)	55 ページ
NDPS ゲートウェイ印刷 (NetWare5J)	71 ページ
EpsonNet WebAssist からの設定	86 ページ
ダイヤルアップネットワーク使用時の注意	90 ページ

対応するシステムは次のとおりです。

サーバ環境

- NetWare3.1J/3.11J/3.12J/3.2J
- NetWare4.1J/4.11J(NDS/ バインダリエミュレーション)
- IntranetWare-J(NDS/ バインダリエミュレーション)
- NetWare5J (NDS/ キューベースプリントシステム /NDPS)

クライアント環境

- NetWare がサポートしているクライアント環境
- I/Fカードを装着したプリンタのプリンタドライバが使えること

使用上の注意

モードについて

I/Fカードにはプリントサーバモードとリモートプリンタモード、待機モードがあり、使用するモードは任意に設定できます。通常はプリントサーバモードをお薦めします。NetWare ファイルサーバのユーザ数に余裕がなければリモートプリンタモードでお使いください。

プリントサーバモード(NDS/Bindery Print Server)

特徴

- ・ 8台までのファイルサーバを同時接続可能
- ・ 直接印刷を制御するので印字速度が速い
- ・ NetWareのユーザアカウントを使用する
- ・ プリントキューは最大32ジョブまで登録可能

リモートプリンタモード(Remote Printer)

特徴

- ・ NetWareのユーザアカウントを使用しない
- ・ リモートプリンタを制御するプリントサーバが必要
- ・ プリンタの接続は、NetWare3.xJで最大16台、NetWare4.1xJ、IntranetWare-J、NetWare5Jでは最大255台まで可能



リモートプリンタモードでは、プリンタの電源を入れたときに一時的にユーザアカウントを使用します。ユーザアカウントに余裕がない場合は、クライアントがファイルサーバにログインする前にプリンタの電源をオンにしてください。

待機モード (Standby)

工場出荷時はこのモードです。本モードではNetWareの機能は動作しません。

テキストファイルの印刷での注意

NetWare の NPRINT コマンドや DOS のリダイレクションを利用してテキストファイルを印刷する場合、クライアントの環境によっては文字化けやキャラクタずれの起きる可能性があります。

PCONSOLE での制限

プリントサーバモードで使用する場合、PCONSOLE のプリントサーバ状況表示制御のサービスは使用できません。

IPX ルーティングプロトコル “ NLSP ” での注意点

NetWare4.1xJ 以降は IPX ルーティングプロトコル “ NLSP ” を設定できますが、本 I/F カードは “ NLSP ” に対応していません。RIP/SAP により通信を制御しています。ルーティングプロトコルの選択肢には NLSP と RIP/SAP RIP/SAP 専用がありますが、“ NLSP と RIP/SAP ” が指定されている状態で、任意に RIP、SAP のバインドをはずした場合、I/F カードはファイルサーバや NDS との通信ができなくなりますので、ご注意ください（参照：ユーティリティ INETCFG の、“ プロトコル ” および “ バインド ” タスク内）。

バインダリと NDS に関する注意点

- ・ バインダリコンテキスト・パスは、サーバ・コンソールから SET BINDERY CONTEXT コマンドで確認できます。
- ・ バインダリコンテキスト・パスが設定されていない場合や、NDS 非対応のクライアントから、別のコンテキストの印刷環境も使用したい場合には、そのコンテキストをバインダリコンテキストに指定する必要があります。AUTOEXEC.NCF ファイル内に、SET BINDERY CONTEXT コマンドで設定します。
- ・ 以下の Novell クライアントサービスをご使用の場合、EpsonNet WinAssist からのバインダリプリントサーバモードの設定はできません。バインダリモードでの設定を行う場合には Novell IntranetWare Client をお使いいただくか、EpsonNet WebAssist で設定を行ってください。
Novell Client for Windows95/98 Version 3.00
Novell Client for WindowsNT Version 4.50

詳しくは NetWare4.1xJ/5J のマニュアルをご覧ください。

NDS コンテキストの表示・印刷

NDS コンテキストについて、ステータスシートと EpsonNet WebAssist では、ASCII 文字のみを正しく表示できます。NDS コンテキストを 2 バイト文字で設定した場合、次のように表示・印刷されます(動作には支障ありません)。

ステータスシート : "2Byte code are included!"

EpsonNet WebAssist : "...Caution...See Help"

正しく表示させるには、EpsonNet WinAssist で文字を変更するか、EpsonNet WebAssist から ASCII 文字で入力してください。

I/F カード情報取得時間について

I/F カードを装着したプリンタの電源を投入してから、NetWare サーバに認識されるまで最大 2 分の時間がかかります。その間、ステータスシートには正しい情報が反映しませんので、ご注意ください。

フレームタイプについて

IPX をバインドするフレームタイプは、同一ネットワーク内にあるすべての NetWare サーバ、IPX ルータで統一する必要があります。

複数のフレームタイプを同一ネットワークでお使いの場合、すべての NetWare サーバ、IPX ルータにそれらをバインドしてください。

NetWare5J を使用する場合

NetWare5J サーバに、IPX プロトコルをインストール(バインド)しておいてください。

動作モードが異なる場合の注意点

I/F カードに設定されているモードと異なるモードでログインし、EpsonNet WinAssist で NetWare の設定を行おうとすると、メッセージが表示されます。現在の設定を変更したくない場合は、[キャンセル]をクリックして、I/F カードに設定されているモードでログインし直してください。

バイナリプリントサーバ印刷 (NetWare3.xJ/4.1xJ)

NetWare3.xJ/4.1xJ/IntranetWare-Jのプリントサーバモード(バイナリエミュレーション)でI/Fカードをお使いになる場合の設定方法を説明します。

I/Fカードの設定

I/Fカードを装着したプリンタの設定は、EpsonNet WinAssist から行います。



設定を行うコンピュータに、Client32またはIntranetWare Clientをインストールしておいてください。次のクライアントは使用しないでください。

Novell Client for Windows95/98 Version3.00

Novell Client for WindowsNT Version4.50

1

NetWare サーバへのログイン

I/Fカードを装着したプリンタの電源をオンにして、設定するNetWareサーバに、クライアントから[SUPERVISOR]と同等の権限をもつユーザ(バイナリ接続)でログインします。

NetWare4.1xJ/IntranetWare-Jの場合は、バイナリログインのオプションを選択してログインしてください。

2

EpsonNet WinAssist の起動

[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

リスト画面のIPXグループに表示されるプリンタから、設定するプリンタを選択して **設定開始** ボタンをクリックします。





- ・ 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- ・ IP アドレスが工場出荷時の設定の場合、モデル名が表示されないことがあります。
- ・ IPX グループにプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、コンピュータと同一セグメントに I/F カードがあるかを確認してください。
- ・ ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション](145 ページ) で設定すると、表示されます。

3

NetWare 設定画面の表示

[NetWare] タブをクリックして、I/F カードの NetWare 情報を設定します。



現在ログインしている NetWare の環境と I/F カードに設定してある NetWare 環境が一致しないときは、メッセージが表示されます。メッセージをよくお読みになり、次の操作に移ってください。

4

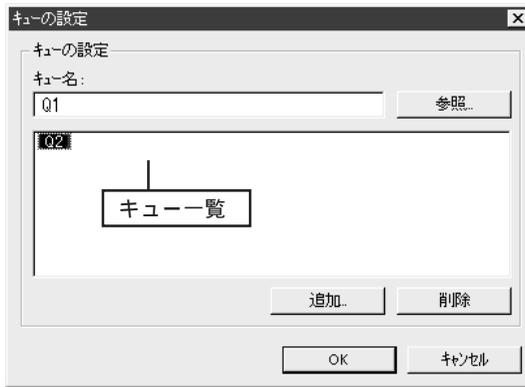
基本設定とプリントサーバ設定

画面の右半分は、[モード]で[プリントサーバ/バインダリ]を選択すると表示されます。

設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。[プリントサーバ/バイナリ]を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。
NDS	
ツリー名	設定は不要です。
コンテキスト	設定は不要です。
プリントサーバ	
プライマリファイルサーバ名	プリントサーバがログインするファイルサーバを選択します。
プリントサーバ名	プリントサーバを選択します。新規に作成する場合は、名前を半角英数 47 文字以内で入力します。
プリントサーバパスワード	通常は設定不要です。 I/F カードがプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で入力します。 詳しくは、NetWare のマニュアルをご覧ください。
プリントサーバパスワードの再入力	パスワードを再入力します。
ポーリング間隔	通常は設定不要です。 ポーリング間隔を 5 ~ 90 秒の間で設定します。 詳しくは、NetWare のマニュアルをご覧ください。
プリントキュー設定	キューの設定をします。次のページを参照してください。 PCONSOLE や NWADMIN、旧ユーティリティ (EPSON Net!2 for Windows/Intranet) ですすでにキューを割り当ててある場合は、ここで再度、キューの割り当てをしてください。

プリントキュー設定

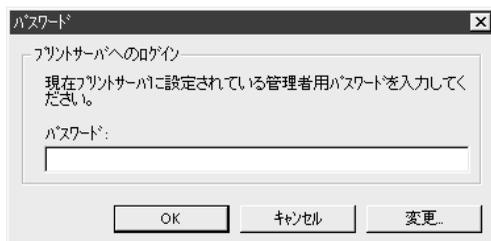
I/F カードへ割り当てるキューの選択や作成ができます。設定を行い、**OK**をクリックします。



設定項目	設定内容	
キュー名	I/F カードへ割り当てるプリントキュー名を表示します。	
参照	割り当てるキューの選択や、キューの作成ができます。クリックすると、ログインしているファイルサーバ以下をすべて表示します。	
	キューの選択	プリントキューを選択して OK をクリックします。
	キューの新規作成	キューを作成するファイルサーバをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの作成]を選択します。 [キュー名]は半角英数 47 文字以内で入力します。
	キューの削除	プリントキューをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの削除]を選択します。
キュー一覧	プリントサーバへ割り当てられているキューの一覧を表示します。	
追加	割り当てるキューを追加します。 参照 で割り当てるキューを選択し、このボタンをクリックします。	
削除	キューの割り当てを解除します。キュー一覧でキューを選択し、このボタンをクリックします。	

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら、更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは、I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。



EpsonNet WinAssist で設定を保存すると、プリンタオブジェクトは [PRO] の名前で自動的に作成されます。プリンタ名を変更する場合は、NetWare のユーティリティ [PCONSOLE] または [NWADMIN] から行ってください。

NDS プリントサーバ印刷 (NetWare4.1xJ/5J)

NetWare4.1xJ/5J/IntranetWare-Jのプリントサーバモード (NDS) 環境で I/F カードをお使いになる場合の設定方法を説明します。

I/F カードの設定

I/F カードを装着したプリンタの設定は、EpsonNet WinAssist から行います。



設定を行うコンピュータに、Client 32、IntranetWare Client、Novell Client のいずれかをインストールしておいてください。

1

NetWare サーバへのログイン

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにして、設定するツリーに、クライアントから目的のコンテキストに対して ADMIN 権限のあるユーザでログインします。

2

EpsonNet WinAssist の起動

[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

リスト画面の IPX グループに表示されるプリンタから、設定するプリンタを選択して **設定開始** ボタンをクリックします。





- ・ 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- ・ IP アドレスが工場出荷時の設定の場合、モデル名が表示されないことがあります。
- ・ IPX グループにプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、コンピュータと同一セグメントに I/F カードがあるかを確認してください。
- ・ ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション] (145 ページ) で設定すると、表示されます。

3

NetWare 設定画面の表示

[NetWare] タブをクリックして、I/F カードの NetWare 情報を設定します。



現在ログインしている NetWare の環境と I/F カードに設定してある NetWare 環境が一致しないときは、メッセージが表示されます。メッセージをよくお読みになり、次の操作に移ってください。

基本設定とプリントサーバ設定

画面の右半分は、[モード]で[プリントサーバ/NDS]を選択すると表示されます。



設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。[プリントサーバ/NDS]を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。
NDS	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 参照 でプリントサーバのコンテキストを選択します。画面右でプリントサーバの設定をする前に、必ずこの欄を設定してください。 ・ EpsonNet WinAssist を使用するコンピュータに Novell クライアントサービスがインストールされていないと、ここでの設定はできません。 ・ [ツリー名]と[コンテキスト]に設定できる文字数や文字種の制限についての詳細は、NetWareのマニュアルを参照してください。 	
ツリー名	参照 ボタンをクリックして、NDS ツリーを選択します。
コンテキスト	参照 ボタンをクリックして、NDS コンテキストを選択します。

設定項目	設定内容
プリントサーバ	
プライマリファイ ルサーバ名	この欄の設定は不要です。
プリントサーバ名	NDS 欄で指定したコンテキストに所属するプリントサーバがリスト表示されますので、プリントサーバを選択します。新規に作成する場合は、半角英数 47 文字以内で名前を入力します。
プリントサーバ パスワード	通常は設定不要です。 I/F カードがプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で入力します。 詳しくは、NetWare のマニュアルをご覧ください。
プリントサーバパ スワードの再入力	パスワードを再入力します。
ポーリング間隔	通常は設定不要です。 ポーリング間隔を 5～90 秒の間で設定します。 詳しくは、NetWare のマニュアルをご覧ください。
プリントキュー設定	キューの設定をします。次のページを参照してください。 PCONSOLE や NWADMIN、旧ユーティリティ (EPSON Net!2 for Windows/Intranet) ですすでにキューを割り当ててある場合は、ここで再度、キューの割り当てをしてください。

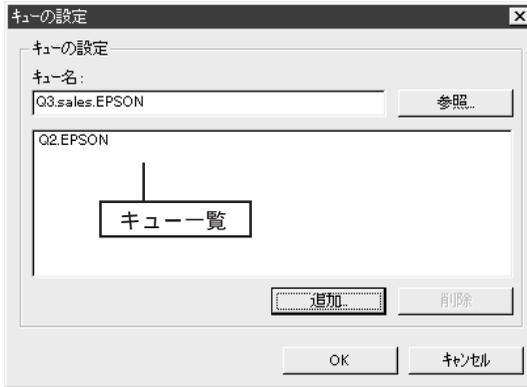
5

プリントキュー設定

I/Fカードへ割り当てるキューの選択や作成ができます。設定を行い、**OK**をクリックします。



ここでは、[コンテキスト]欄で設定したコンテキストより上のコンテキストに対しても、キューを設定できます。その場合は、キューを設定したコンテキストに対して管理者の権限を持っている必要があります。

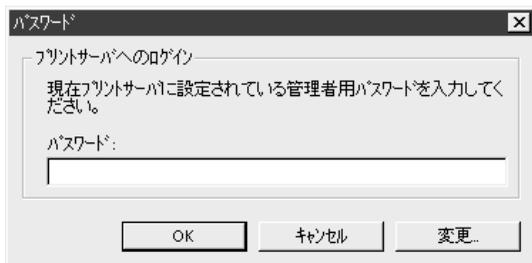


設定項目	設定内容	
キュー名	I/F カードへ割り当てるキューを、[プリントキュー.部門名.組織名]の書式で表示します。	
参照	割り当てるキューの選択や、キューの作成ができます。クリックすると、NDS 欄で設定したツリー以下を表示します。	
	キューの選択	プリントキューを選択して <input type="button" value="OK"/> をクリックします。
	キューの新規作成	<p>キューを作成するコンテキストをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの作成]を選択します。</p> <p>[キュー名]は半角英数 47 文字以内で入力します。[キュー作成サーバ]はキューを作成するサーバを選択します。</p> <p>キューは、ファイルサーバの SYS ボリューム下に作成されます。キューを SYS ボリューム以外のボリュームに作成したいときは、PCONSOLE または NWADMIN から作成してください。</p>
	キューの削除	プリントキューをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの削除]を選択します。
キュー一覧	プリントサーバへ割り当てられているキューの一覧を表示します。	
追加	割り当てるキューを追加します。参照で割り当てるキューを選択し、このボタンをクリックします。	
削除	キューの割り当てを解除します。キュー一覧でキューを選択し、このボタンをクリックします。	

6

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら、更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。



EpsonNet WinAssist での設定を保存すると、プリンタオブジェクトは次の書式で自動的に作成されます。
プリントサーバ名_P0
プリンタ名を変更する場合は、NetWare のユーティリティ [PCONSOLE] または [NWADMIN] から行ってください。

リモートプリンタ印刷(NetWare3.xJ/4.1xJ/5J)

NetWare3.xJ/4.1xJ/5J/ IntranetWare-J のリモートプリンタモードで I/F カードをお使いになる場合の設定方法を説明します。

まず、PCONSOLE または NWADMIN を使ってプリンタ環境を設定します。お使いの NetWare によって、使用するユーティリティと手順が異なります。次のページをご覧ください。

- NetWare3.xJ
「プリンタ環境の設定 (PCONSOLE から)」(次ページ)
- NetWare4.1xJ/ IntranetWare-J (バインダリエミュレーション)
「プリンタ環境の設定 (バインダリ)」(58 ページ)
- NetWare4.1xJ/ IntranetWare-J/ NetWare5J (NDS)
「プリンタ環境の設定 (NWADMIN から)」(63 ページ)

その後、EpsonNet WinAssist で I/F カードの設定をします。



設定を行うコンピュータに、Client32 または IntranetWare Client をインストールしておいてください。

プリンタ環境の設定 (PCONSOLE から)

NetWare3.xJをお使いの方は、次の設定を行ってください。

1 NetWare サーバへのログイン

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから [SUPERVISOR] と同等の権限を持つユーザでログインします。

2 プリントキューの登録

PCONSOLE を起動し、[利用可能な項目] から [プリントキュー情報] を選択します。

Insert キーを押して、[新プリントキュー名] 欄にプリントキュー名を入力します。

利用可能な項目
ファイルサーバの変更
プリントキュー情報
プリントサーバ情報



設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

3 キューユーザの登録

[プリントキュー] リストから作成したプリントキューを選択すると [プリントキュー情報] メニューが表示されますので、[キューユーザ] を選択して、[EVERYONE] が登録されていることを確認します。EVERYONE がいない場合は、**Insert** キーを押して、キューユーザリストから [EVERYONE] を選択します。

4 プリントサーバの登録

[利用可能な項目] から [プリントサーバ情報] を選択します。

Insert キーを押して、[新プリントサーバ名] 欄にプリントサーバ名を入力します。このプリントサーバ名は後で使用するのでメモしておいてください。

利用可能な項目
ファイルサーバの変更
プリントキュー情報
プリントサーバ情報

5 プリンタの構成

[プリントサーバ] リストから作成したプリントサーバを選択すると、[プリントサーバ情報] 画面が表示されますので、[プリントサーバ構成] を選択します。

プリントサーバ情報
パスワードの変更
フルネーム
プリントサーバ構成
プリントサーバ ID
プリントサーバオペレータ
プリントサーバユーザ

[プリントサーバ構成メニュー]画面が表示されますので、[プリンタの構成]を選択します。

[構成完了プリンタ]の最上段[インストールされていません (プリンタ番号 = 0)]を選択します。

構成完了プリンタ	
インストールされていません	0
インストールされていません	1
インストールされていません	2

次のように設定します。

プリンタ 0 の構成	
名前:Printer-0	任意のプリンタ名を入力
タイプ:リモートパラレル,LPT1	リモートパラレル ,LPT1 を選択
社別識別子:ESCP	任意に入力
IRQ:7	
バッファサイズ (K バイト):3	
開始用紙:0	必要に応じた用紙の変更可
キューサービスモード	
ポーレート:	
データビット:	
ストップビット:	
パリティ:	
X-On/X-Off 使用有無	

[Esc] キーを押して、変更内容を保存します。

6

プリンタとキューの関連付け

[プリントサーバ構成メニュー]から[プリンタでサービスされているキュー]を選択します。

プリントサーバ構成メニュー	
使用されているファイルサーバ	
プリンタ通知リスト	
プリンタでサービスされているキュー	
プリンタの構成	

[定義済みのプリンタ]リストから、手順 5 で作成したプリンタを選択します。

[Insert] キーを押して、[使用可能キュー]リストから、手順 2 で作成したキューを選択してください。

[優先順位]を 1 から 10 までの数値で指定します。1 が最優先です。

7

PCONSOLE の終了

[Esc] キーを押して、PCONSOLE を終了します。このあとは、「I/F カードの設定」(67 ページ)へ進んでください。

プリンタ環境の設定 (バインダリ)

NetWare4.1xJ/IntranetWare-J (バインダリエミュレーション) をお使いの方は、次の設定を行ってください。



- 必要に応じて、各ユーザにトラスティを割り当ててください。
- プリントキュー、プリントサーバは必ず PCONSOLE で設定してください。NWADMIN ではバインダリキューを作成できません。

1

NetWare サーバへのログイン

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから ADMIN と同等の権限を持つユーザでログインします。この時、必ずバインダリ接続でログインしてください。



設定に使うクライアントが NDS モードでログインしている場合には、PCONSOLE 起動時に **[F4]** キーを押して、バインダリモードにしてから設定を行ってください。

2

プリントキューの登録

PCONSOLE を起動し、[利用可能な項目] から [プリントキュー] を選択します。

[Insert] キーを押して、[新しいプリントキュー名] を入力します。

利用可能な項目
プリントキュー
プリンタ
プリントサーバ
クイックセットアップ
コンテキストの変更



設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

3

キューユーザの登録

[プリントキュー] リストから作成したプリントキューを選択すると [プリントキュー情報] メニューが表示されますので、[キューユーザ] を選択して、[EVERYONE] が登録されていることを確認します。EVERYONE がいない場合は、**[Insert]** キーを押して、キューユーザリストから [EVERYONE] を選択します。

4

プリントサーバの登録

[利用可能な項目] から、[プリントサーバ] を選択します。

[Insert] キーを押して、[新しいプリントサーバ名] を入力します。

5

PCONSOLE の終了

PCONSOLE を終了して、NetWare サーバからログアウトします。

6

サーバへのログイン

NetWare サーバに、クライアントから ADMIN と同等の権限を持つユーザでログインします。この時、NDS 接続でログインしてください。

7

プリンタの作成

NWADMIN を起動し、手順 4 で作成したプリントサーバオブジェクトのあるコンテナをクリックして、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[プリンタ]を選択します。プリンタ名を入力して **作成** ボタンをクリックします。



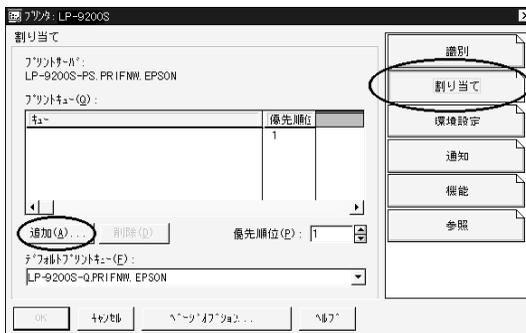
8

プリントキューの割り当て

NetWare アドミニストレータ画面で、手順 7 で作成したプリンタオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



割り当て ボタンをクリックし、**追加** ボタンをクリックします。



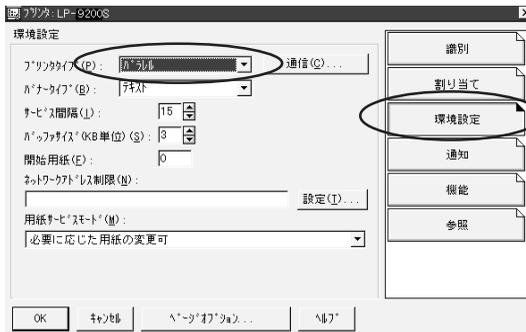
プリントキューの一覧が表示されますので、割り当てるキュー（手順2で作成したキュー）を選択し、**OK** ボタンをクリックします。



9

プリンタタイプの設定

[プリンタ]画面に戻って**環境設定** ボタンをクリックし、[プリンタタイプ]で[パラレル]を選択して、右の**通信** ボタンをクリックします。



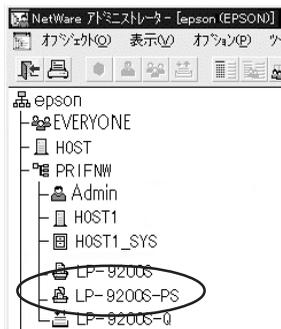
ポート[LPT1]、割り込み[ポーリング]、接続タイプ[手動ロード]を選択します。



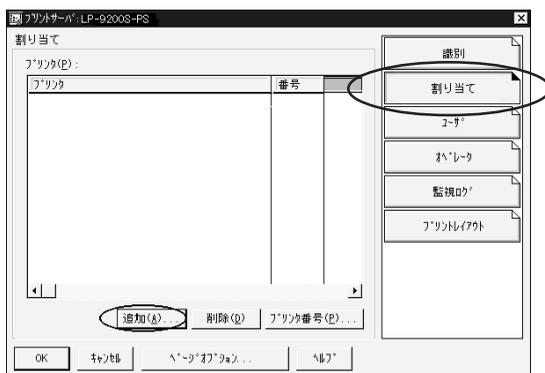
設定が終了したら **OK** ボタンをクリックして[パラレル通信]画面を閉じ、[プリンタ]画面で **OK** ボタンをクリックします。

10 プリンタの割り当て

NetWare アドミニストレータ画面で、手順4で作成したプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



割り当て ボタンをクリックし、**追加** ボタンをクリックします。



プリンタオブジェクトの一覧が表示されますので、手順7で作成したプリンタを選択し、**OK** ボタンをクリックします。

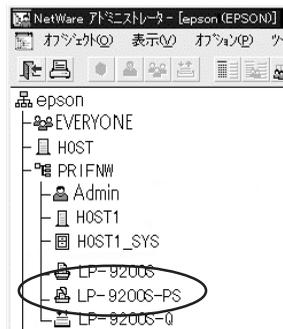


の画面に戻って、一覧から割り当てたプリンタを選び **プリンタ番号** ボタンをクリックします。プリンタ番号を0～15の範囲で設定し、**OK** ボタンをクリックします。



割り当てたオブジェクトの確認

NetWare アドミニストレータ画面で、手順 4 で作成したプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



プリントレイアウト ボタンをクリックします。

プリントサーバ、プリンタとプリントキューが関連付けられていることを確認してください。このあとは、「I/F カードの設定」(67 ページ)へ進んでください。



プリンタ環境の設定 (NWADMIN から)

NetWare4.1xJ/IntranetWare-J/NetWare5J (NDS) をお使いの方は、NWADMIN から設定できます。

1 NetWare サーバへのログイン

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにして、設定するツリーに、クライアントから目的のコンテキストに対して ADMIN と同等の権限のあるユーザでログインします。

2 プリンタの作成

NWADMIN を起動します。ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[プリンタ]を選択します。プリンタ名を入力して **作成** ボタンをクリックします。



3 プリントサーバの作成

ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[プリントサーバ]を選択します。プリントサーバ名を入力して **作成** ボタンをクリックします。



4 プリントキューの作成

ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[プリントキュー]を選択します。プリントキュー名を入力して **作成** ボタンをクリックします。プリントキューオブジェクトのアイコンをダブルクリックし、ユーザを登録します。

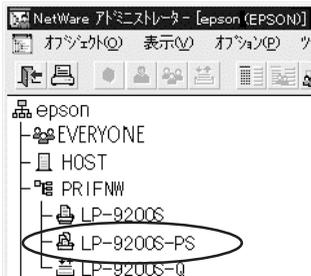
プリントキューを置くボリュームを指定 (ディレクトリコンテキスト内のボリュームを選択)



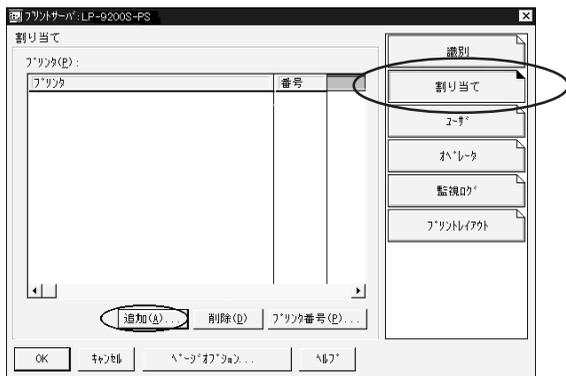
設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

プリンタの割り当て

NetWare アドミニストレータ画面でプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



割り当て をクリックし、**追加** ボタンをクリックします。



プリンタオブジェクトの一覧が表示されるので、割り当てるプリンタオブジェクトを選択し **OK** ボタンをクリックします。



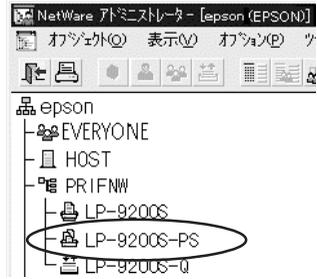
の画面に戻って一覧から割り当てたプリンタを選び、**プリンタ番号** ボタンをクリックします。プリンタ番号を 0 ~ 254 の範囲で設定し、**OK** ボタンをクリックします。



7

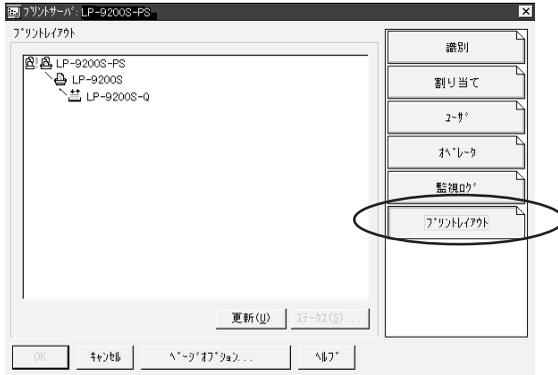
割り当てたオブジェクトの確認

NetWare アドミニストレータ画面で、
プリントサーバオブジェクトのアイコン
をダブルクリックします。



プリントレイアウト ボタンをクリックします。

プリントサーバ、プリンタとプリントキューが関連付けられていることを
確認してください。続いて、次ページへ進んでください。



詳しくはNetWareのマニュアルをご覧ください。

I/Fカードの設定

I/Fカードを装着したプリンタの設定は、EpsonNet WinAssist から行います。

1

NetWare サーバへのログイン

I/Fカードを装着したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから [SUPERVISOR] または [ADMIN] と同等の権限を持つユーザでログインします。

2

プリントサーバのロード

プリントキューボリュームを設定したファイルサーバで次のコマンドを入力し、プリントサーバモジュールをロードします。

> LOAD_PSERVER_PCONSOLE または NWADMIN で設定したプリントサーバ名
(_ は半角スペース)

3

EpsonNet WinAssist の起動

[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

リスト画面の IPX グループに表示されるプリンタから、設定するプリンタを選択して **設定開始** ボタンをクリックします。





- ・ 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- ・ IP アドレスが工場出荷時の設定の場合、モデル名が表示されないことがあります。
- ・ IPX グループにプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、コンピュータと同一セグメントに I/F カードがあるかを確認してください。
- ・ ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション](145 ページ) で設定すると、表示されます。

4

NetWare 設定画面の表示

[NetWare] タブをクリックして、I/F カードの NetWare 情報を設定します。

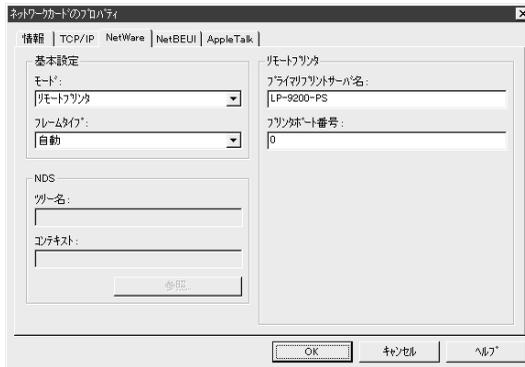


現在ログインしている NetWare の環境と I/F カードに設定してある NetWare 環境が一致しないときは、メッセージが表示されます。メッセージをよくお読みになり、次の操作に移ってください。

5

基本設定とリモートプリンタ設定

画面の右半分は、[モード]で[リモートプリンタ]を選択すると表示されます。

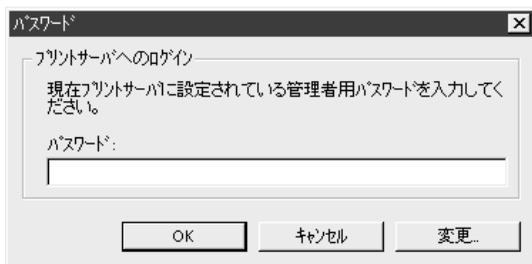


設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。[リモートプリンタ]を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。
NDS	
ツリー名	設定は不要です。
コンテキスト	設定は不要です。
リモートプリンタ	
プライマリプリンタサーバ名	PCONSOLE または NWADMIN で作成したプリントサーバ名を入力します。
プリンタポート番号	PCONSOLE または NWADMIN で設定したリモートプリンタのプリンタ番号を設定します。

6

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら、更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

NDPS ゲートウェイ印刷 (NetWare5J)

NetWare5Jには、NDPSが標準装備されています。ここでは、Novell NDPS ゲートウェイ経由で印刷する方法を説明します。

Novell NDPS ゲートウェイは、IPX上のrprinter、IP上のLPR、または従来からあるIPX上のキューベースプリントシステムを使ってNDPSで印刷するためのソフトウェアです。



- NDPSを使うと、ネットワーク上のプリンタや印刷サービスの管理が従来の方法よりも簡単に行えます。
- 本製品は、NDPSの[自動ドライバインストール]には対応していません。
- NDPS経由で印刷する場合、バナー印刷は行えません。

設定の流れ

次のような手順で設定します。NDPSについての詳細は、NetWare5Jに添付されているNDPSの説明書を参照してください。

1. 接続方法の決定と環境設定 72 ページ
2. NDPS マネージャの作成 73 ページ
3. NDPS プリンタエージェントの作成 74 ページ
4. EpsonNet WinAssist からの I/F カード設定 82 ページ
5. プリンタ設定 (クライアント) 85 ページ

1

接続方法の決定

次の3種類の接続方法から、ご利用の環境にあったものを選びます。

- ・ リモート (IPX 上で rprinter)
ゲートウェイ経由で、RPRINTER (リモートプリンタ) モードのプリンタに印刷することができます。NetWare を初めてインストールするときや、現在の印刷環境が削除されても問題ない場合に使用できます。



リモート (IPX 上で rprinter) を使うと、従来のキューベースプリントシステムの設定が失われます。

- ・ リモート (IP 上で LPR)
ゲートウェイ経由で、I/F カードの IP アドレスを設定したプリンタに印刷できます。
- ・ ジョブをキューに転送
ゲートウェイからキューに印刷ジョブを送って印刷します。従来のキューベースプリントシステムと共存したいときに使用できます。

2

必要なプロトコルのインストール (サーバ)

NetWare サーバに、次のプロトコルをインストールします。接続方法によって、インストールするプロトコルが異なります。

インストール方法は NetWare5J のマニュアルをご覧ください。

- ・ リモート (IPX 上で rprinter) IPX
- ・ リモート (IP 上で LPR)..... TCP/IP
- ・ ジョブをキューに転送 IPX

3

クライアントソフトのインストール (クライアント)

クライアントに、NetWare5J 添付のクライアントソフトをインストールします。このとき [標準のインストール] を選択すると、NDPS も自動的にインストールされます。

4

プリンタドライバのインストール (クライアント)

クライアントに、使用するプリンタのプリンタドライバをインストールします。インストール方法はプリンタの取扱説明書をご覧ください。



- ・ NetWare サーバ経由でプリンタドライバをインストールしないでください。
- ・ Novell プリンタマネージャ (NWPMW32.EXE) からは、プリンタの追加およびプリンタドライバのインストールをしないでください。

NDPS マネージャの作成

NetWare 5J のツール[NWADMIN]から、NDPS マネージャを作成します。以下の操作はクライアントから行ってください。

1

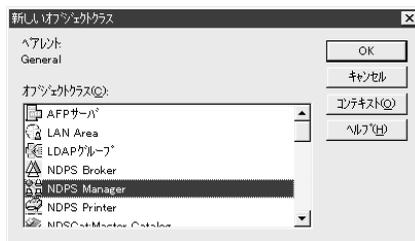
NWADMIN の起動

クライアントから、NetWare アドミニストレータ (NWADMIN32.EXE) を起動します。

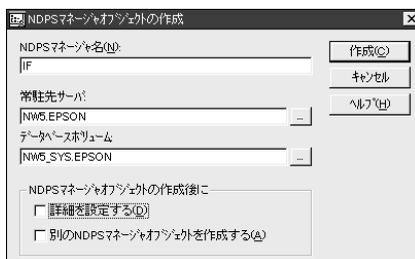
2

NDPS Manager の設定

ディレクトリコンテキストのアイコンを選択し、メニューの [オブジェクト]-[作成]-[NDPS Manager] を選択します。



[NDPS マネージャ名]、[常駐先サーバ]、[データベースボリューム]を設定したら、**作成** ボタンをクリックして設定を保存します。



3

NDPS マネージャのロード

NetWare サーバで、NDPS マネージャをロードします。サーバコンソールで次のコマンドを入力し、作成した NDPS マネージャを選択してください。

>LOAD_NDPSM (_ は半角スペース)



コマンドを常時使用する場合は、AUTOEXEC.NCF に [LOAD_NDPSM_識別名付き NDPS マネージャオブジェクト名] (_ は半角スペース) を記述してください。

NDPS プリンタエージェントの作成

続いて、NWADMIN から NDPS プリンタエージェントを作成します。



ここでの設定と同じことが、サーバコンソールからも行えます。詳しくは NetWare5J のマニュアルを参照してください。

1

プリンタタイプの決定

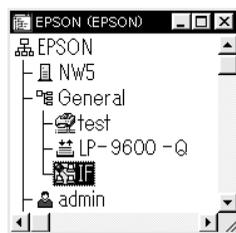
次の2種類のプリンタタイプから、使用するタイプを決定します。タイプの詳細は、NetWare5J のマニュアルをご覧ください。

- ・パブリックアクセスプリンタ（手順2へ）
この設定にするとネットワーク上の誰もがプリンタを使用できます。ただし NDS オブジェクトとしては登録されないため、セキュリティやイベント通知などのサービスが一部利用できません。
- ・コントロールアクセスプリンタ（手順3へ）
NDS オブジェクトとして登録されるプリンタで、セキュリティやイベント通知などのサービスが利用できます。アクセス権のあるユーザだけが利用できます。

2

プリンタエージェントの作成（パブリックアクセスプリンタ）

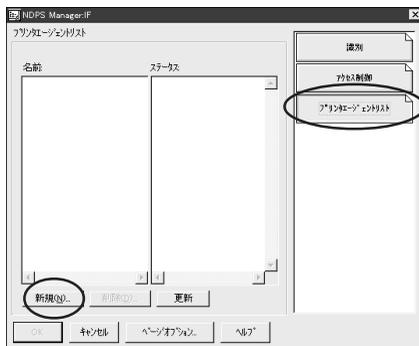
作成した NDPS マネージャを選択し、メニューの [オブジェクト]-[詳細]画面を起動します。



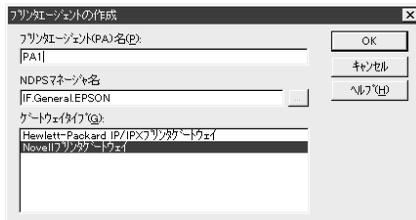
プリンタエージェントリスト

ボタンをクリックして、**新規** ボタンをクリックします。

新規 ボタンが無効になっている場合は、サーバコンソールで NDPSM をロードしてください。

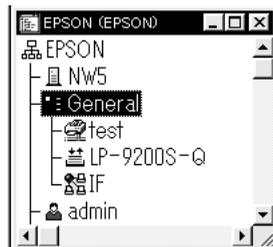


[プリンタエージェント (PA) 名]を入力します。
 [ゲートウェイタイプ]は [Novell プリンタゲートウェイ] を選択し、**OK** ボタンをクリックします。続いて手順4へ進みます。

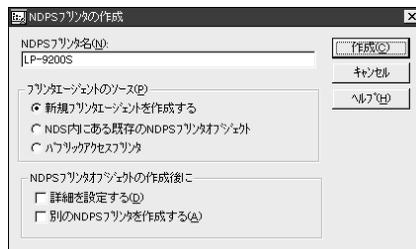


3 プリンタエージェントの作成 (コントロールアクセスプリンタ)

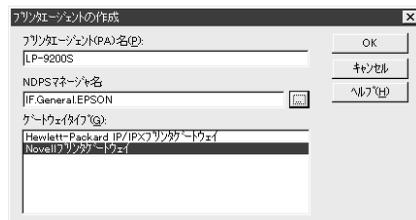
ディレクトリコンテキストのアイコンを選択し、メニューの[オブジェクト]-[作成]-[NDPS Printer]を選択します。



[NDPS プリンタ名]を入力し、[プリンタエージェントのソース]欄では[新規プリンタエージェントを作成する]を選択して**作成** ボタンをクリックします。それ以外の項目については、NetWare5Jのマニュアルを参照してください。



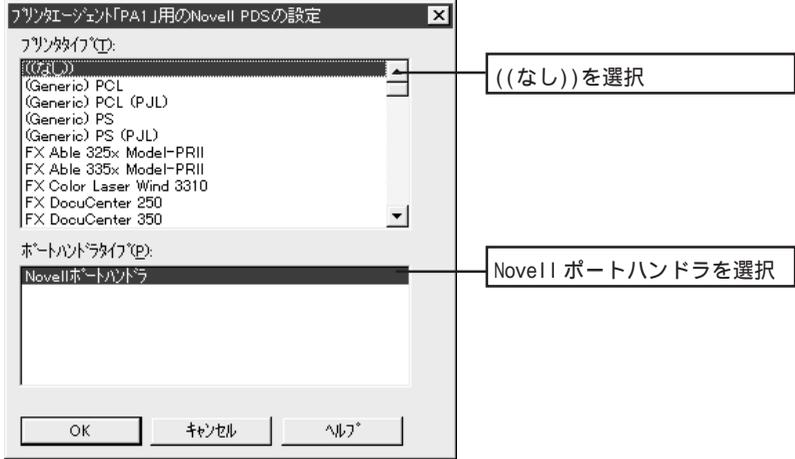
[NDPS マネージャ名]では作成した NDPS マネージャを選択します。[ゲートウェイタイプ]は [Novell プリンタゲートウェイ] を選択し、**OK** ボタンをクリックします。続いて手順4へ進みます。



4

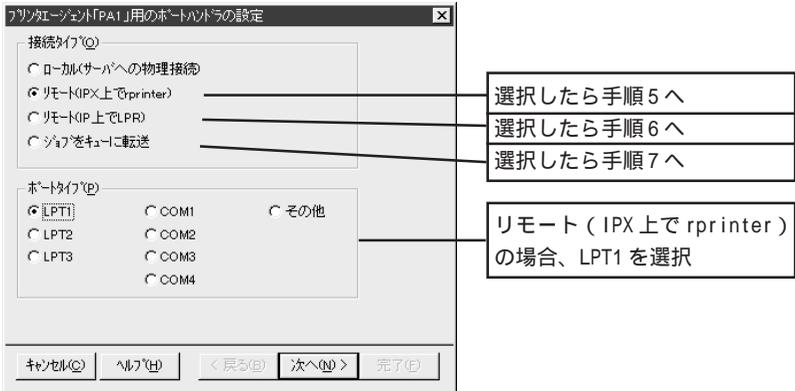
プリンタタイプと接続タイプの選択

[プリンタタイプ]と[ポートハンドラタイプ]を選択して **OK** をクリックします。



お使いになる接続タイプとポートタイプを選択し、**次へ** をクリックします。ここで選択する「接続タイプ」によって、次の手順へ進んでください。

- ・ [リモート (IPX上で rprinter)] : 手順 5 へ
- ・ [リモート (IP上で LPR)] : 手順 6 へ
- ・ [ジョブをキューに転送] : 手順 7 へ



5

(リモート (IPX 上で rprinter)) ポートハンドラの設定

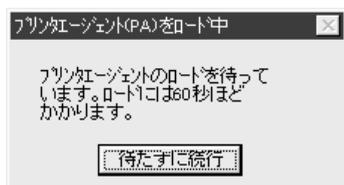


I/F カードのネットワークアドレスと MAC アドレスは、I/F カードのステータスシートに印刷されています。

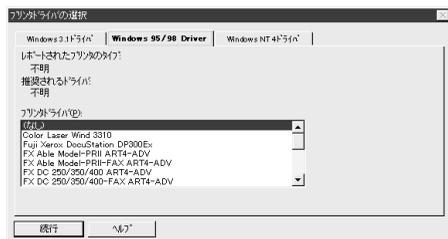
次の項目を入力し、**次へ** をクリックします。

[割り込み]は[なし]を選択し、**完了** をクリックします。

次の画面が表示されます。 の画面が表示されるまでお待ちください。



[プリンタドライバ]は(なし)を選択します。

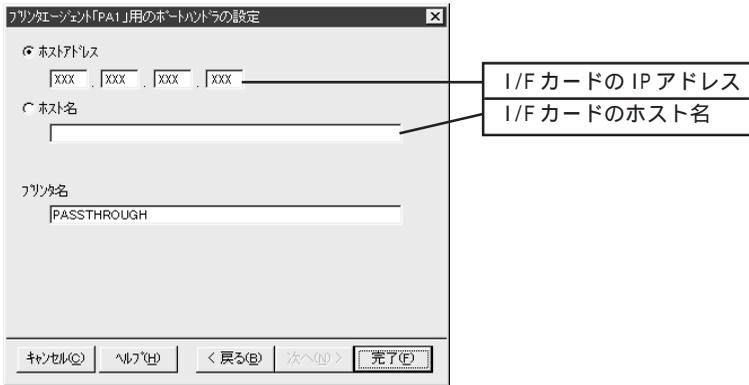


手順8へ進んでください。

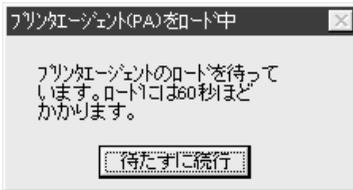
6

(リモート (IP 上で LPR)) ポートハンドラの設定

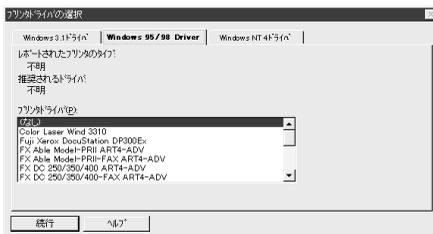
次の項目を入力して **完了** をクリックします。DNS サーバーに I/F カードのホスト名を登録してある場合は、[ホスト名]を入力します。[プリンタ名]は図のように初期値のままにしておきます。



次の画面が表示されます。 の画面が表示されるまでお待ちください。



[プリンタドライバ]は(なし)を選択します。



手順 8 へ進んでください。

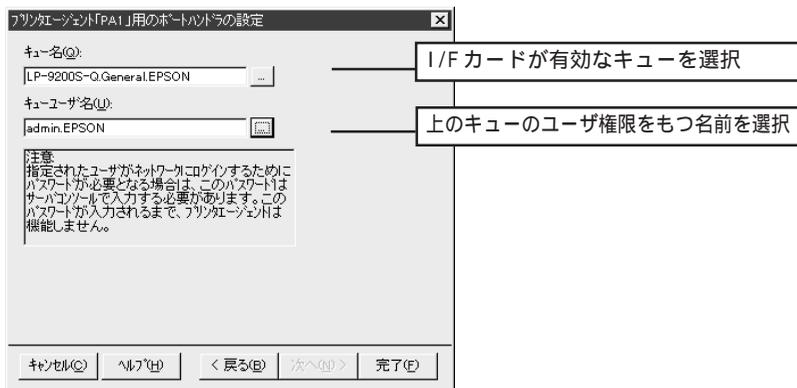
(ジョブをキューに転送)ポートハンドラの設定

この設定は、すでに作成されているキューで、印刷のできる設定が完了していることを前提としています。印刷環境の設定については「バイナリプリントサーバ印刷 (NetWare3.xJ/4.1xJ1) 」(43 ページ)、「NDS プリントサーバ印刷 (NetWare4.1xJ/5J) 」(48 ページ)、「リモートプリンタ印刷 (NetWare3.xJ/4.1xJ/5J) 」(55 ページ)のいずれかを参照してください。

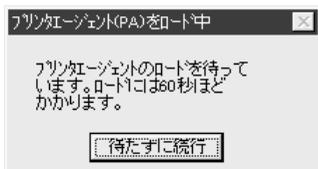
[キュー名]と[キューユーザ名]を選択し、**完了** をクリックします。



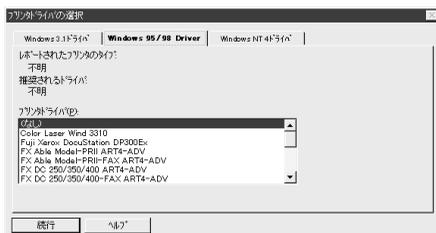
[キュー名]にはあらかじめ作成しておいたプリントキュー名を指定します。モードはプリントサーバ、リモートプリンタのどちらでも構いません。



次の画面が表示されます。 の画面が表示されるまでお待ちください。



[プリンタドライバ]は(なし)を選択します。



手順8へ進んでください。

設定の確認

設定した NDPS プリンタエージェントを確認します。

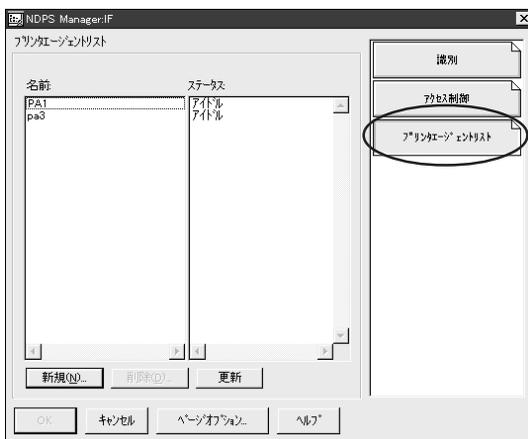
NWADMIN で、作成した NDPS マネージャオブジェクトを選択し、メニュー[オブジェクト]-[詳細]画面を起動します。



プリンタエージェントリスト ボタンをクリックします。ここで、作成した NDPS プリンタエージェントのステータスが[アイドル]になっていることを確認します。



リモート(IPX上で rprinter)をお使いの場合は、次ページからの設定を行ってから、この画面でステータスが[アイドル]になることを確認してください。



[リモート (IPX 上で rprinter)]の場合は、続いて次ページからの設定を行ってください。

[リモート (IP 上で LPR)]、[ジョブをキューに転送]の場合は、続いて「プリンタ設定 (クライアント)」(85 ページ)へ進んでください。

I/Fカードへの設定（[リモート（IPX上で rprinter）]選択時）

リモート（IPX上で rprinter）の場合は、前ページに続いて EpsonNet WinAssist から I/F カードを設定します。



- 次の操作は、[リモート（IPX上で rprinter）]をお使いの場合のみ設定してください。[リモート（IP上で LPR）]、[ジョブをキューに転送]をお使いの場合は設定不要です。
- 設定を行うコンピュータに、Client32、IntranetWare Client、Novell Client のいずれかをインストールしておいてください。

1

サーバへのログイン

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから ADMIN 権限のあるユーザでログインします。

2

EpsonNet WinAssist の起動

[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

リスト画面の IPX グループに表示されるプリンタから、設定するプリンタを選択して **設定開始** ボタンをクリックします。



- 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- IP アドレスが工場出荷時の設定の場合、モデル名が表示されないことがあります。
- IPX グループにプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、コンピュータと同一セグメントに I/F カードがあるかを確認してください。
- ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション] (145 ページ) で設定すると、表示されます。

3

NetWare 設定画面の表示

[NetWare] タブをクリックして、I/F カードの NetWare 情報を設定します。

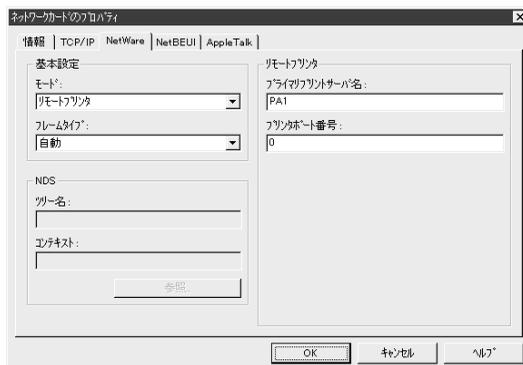


現在ログインしている NetWare の環境と I/F カードに設定してある NetWare 環境が一致しないときは、メッセージが表示されます。メッセージをよくお読みになり、次の操作に移ってください。

4

基本設定とリモートプリンタ設定

画面の右半分は、[モード]で[リモートプリンタ]を選択すると表示されます。

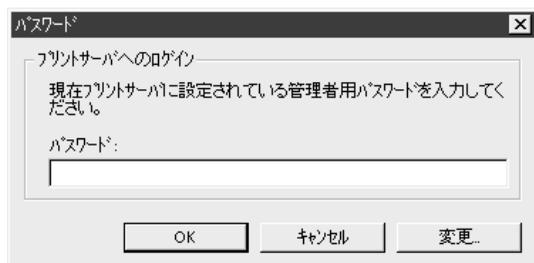


設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。[リモートプリンタ]を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。
NDS	
ツリー名	設定は不要です。
コンテキスト	設定は不要です。
リモートプリンタ	
プライマリプリンタサーバ名	77 ページの[SAP 名]と同じ名前を、半角英数 47 文字以内で入力します。
プリンタポート番号	プリンタ番号を、0 ~ 254 の数字で設定します。77 ページの[プリンタ番号]と同じ数字を入力します。

5

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら、更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

この後は、81 ページの手順 8 を行ってから、次ページへ進んでください。

プリンタ設定 (クライアント)

クライアントはプリンタのマニュアルを参照してプリンタドライバをインストールした後、印刷先にプリンタエージェントを指定します。



Novell プリンタマネージャ (NWPMMW32.EXE) からは、プリンタの追加およびプリンタドライバのインストールをしないでください。

プリンタのマニュアルを参照して、EPSON プリンタドライバをインストールします。

[プリンタの追加]で印刷先を設定します。次のオブジェクトを出力先に設定してください。

・パブリックアクセスプリンタの場合

[Ndots パブリックアクセスプリンター]というネットワークグループの下に作成した NDPS プリンタエージェント



・コントロールアクセスプリンタの場合

NDS ツリー内に作成した NDPS プリンタエージェント



ステータスの表示、通知機能については、NetWare のマニュアルを参照してください。

EpsonNet WebAssist からの設定

EpsonNet WinAssist で行う I/F カードの設定は、お手持ちのブラウザから EpsonNet WebAssist を使って行うこともできます。



- EpsonNet WebAssist には、プリントサーバモードでの EpsonNet WinAssist のような、プリントサーバ / キュー / プリンタを新規に作成する機能はありません。EpsonNet WebAssist でオブジェクトを設定するときは、EpsonNet WinAssist や PCONSOLE、NWADMIN で作成済みのオブジェクト名を入力してください。
- お使いのコンピュータに Web ブラウザをインストールしてください。
- EpsonNet WinAssist/MacAssist と EpsonNet WebAssist から、同時に同じ I/F カードに対して設定をしないでください。
- コンピュータと I/F カードに TCP/IP が正しく設定されていることを確認してください。
- お使いのブラウザにより、入力できる文字種の制限があります。詳細は、お使いのブラウザおよび OS のマニュアルを参照してください。

1 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2 EpsonNet WebAssist の起動

EpsonNet WinAssist/MacAssist から起動する方法と、ブラウザから起動する方法があります。

- EpsonNet WinAssist のリスト画面から、設定するプリンタを選択して **ブラウザの起動** ボタンをクリックします。
- ブラウザを起動して I/F カードの IP アドレスを入力します。このとき、EpsonNet WinAssist は起動しないでください。

書式)http://I/F カードの IP アドレス /

例) http://192.168.100.201/



[NDS コンテキスト]欄の入力と表示について

- ・ 半角英数文字（ASCII 文字）のみ使用できます。2バイト文字は使えません。2バイト文字で設定する場合は、EpsonNet WinAssist を使ってください。
- ・ すでに2バイト文字で設定されている場合は「...Caution...See Help」と表示されますが、動作には支障ありません。

メニューの[設定]にある[NetWare]をクリックして、各項目を設定します。

設定項目	設定内容	
NetWare	[Enable]を選択します。 [Disable]は NetWare を使用しない場合や、ダイヤルアップルータで NetWare を [Enable] にしておくのと不都合がある場合に選択します。	
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。	
動作モード	お使いのモードにあわせて選択します。[NDS Remote Printer]は使用しないでください。	
	お使いのモード	選択する項目
	4.1xJ/5J NDS プリントサーバ	NDS Print Server
	3.xJ/4.1xJ バインダリ プリントサーバ	Bindery Print Server
	リモートプリンタ NetWare を使用しない	Bindery Remote Printer Standby
NDS ツリー名	NDS モードをお使いの場合のみ、ツリー名を半角英数 31 文字以内で入力します。リモートプリンタモードの場合は、入力不要です。	
NDS コンテキスト	NDS モードをお使いの場合のみ入力します。 NDS コンテキストを半角英数 255 文字以内で入力します。先頭に「.」は付けしないでください。 リモートプリンタモードの場合は、入力不要です。	

4

プリントサーバの設定

[動作モード]で[NDS Print Server]または[Bindery Print Server]を選択した場合は、プリントサーバを設定します。

プリントサーバ	
プライマリファイルサーバ名	HOST
プリントサーバ名	LP-9200S-XXXXXX
ポーリング間隔(5-90)	5 sec
NetWareパスワード	

設定項目	設定内容
プライマリファイルサーバ名	[Bindery Print Server]の場合のみ入力します。プリントサーバがログインするファイルサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。
プリントサーバ名	プリントサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。 初期値：プリンタ名-シリアル番号の下 6 桁
ポーリング間隔	通常は設定不要です。 ポーリング間隔を、5～90 秒以内で設定します。
NetWare パスワード	通常は設定不要です。I/F カードがプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で設定します。

5

リモートプリンタの設定

[動作モード]で[Bindery Remote Printer]を選択した場合は、リモートプリンタを設定します。

リモートプリンタ	
プライマリプリントサーバ名	LP-9200S-PS
プリンタポート番号(0-254)	0
送信	

設定項目	設定内容
プライマリプリントサーバ名	プリントサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。
プリンタポート番号	リモートプリンタのプリンタ番号を設定します。

設定の保存

送信 ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定を更新します。パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通です。パスワードの設定方法は「パスワード」(165 ページ)をご覧ください。

「設定は正常に更新されました！」というメッセージが表示されたら、更新は終了です。このメッセージが表示されるまで、Web ブラウザを終了したり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

設定を有効にするために、画面のメッセージに従ってリセットをしてください。

ダイヤルアップネットワーク使用時の注意

ここでは、ダイヤルアップネットワークを使用する場合の注意点を説明します。



本文にある「プライマリサーバ」とは、プライマリタイムサーバ（ネットワーク上でワークステーションなどに時間を提供するサーバ）を指します。

各モードでの使用について

プリントサーバモード

必ず専用線接続で使います。

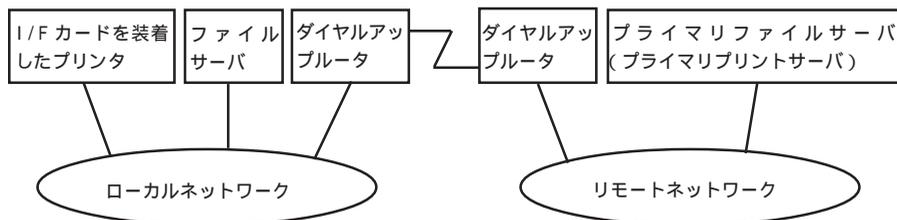
プリントサーバモードではファイルサーバに対してポーリングを行うため、ルータによる代理応答ができません。このため、ダイヤルアップ接続での使用はできません。

リモートプリンタモード

代理応答機能があるルータを使えば、ダイヤルアップ先にプライマリサーバを設置できます。しかし、プライマリサーバがダウンした場合などに不必要なダイヤルアップをしてしまう可能性があるため、ダイヤルアップ専用線接続をおすすめします。

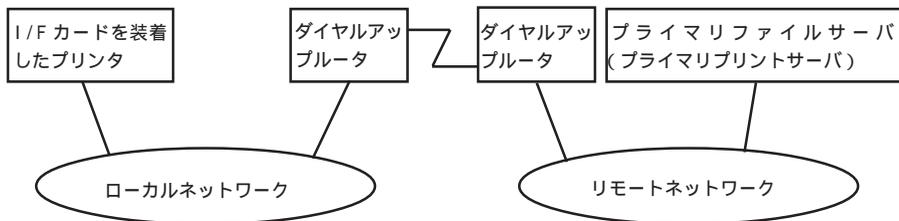
ダイヤルアップ接続をする場合は、次ページからの注意をお読みください。

ローカルネットワークにファイルサーバがある場合



1. 電源投入時
ローカルのファイルサーバ プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが発生します。
このダイヤルアップは電源投入時の1回のみで、問題はありません。
2. I/Fカードが正しく設定されていない場合
ローカルのファイルサーバ プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが約5分間隔で発生します。
I/Fカードが正しく設定されていないことが原因です。本章にある設定を正しく行くと、この現象は発生しません。
3. 正常動作中（待機）
NetWareのプロトコル規約により、SPX Watchdog パケットが送信されます。代理応答機能があるルータを使えば問題ありません。
4. 正常動作中（印刷）
印刷データが転送されている間ダイヤルアップが発生します。ダイヤルアップネットワーク本来のダイヤルアップであるため問題ありません。
5. 動作中にプライマリサーバがダウンした場合
定期的にプライマリサーバに接続を試みるため、ダイヤルアップが発生します。これは自動再接続機能が原因です。一度、I/Fカードを装着したプリンタの電源をOFFにしてください。
6. ローカルネットワークのファイルサーバがダウンした場合
ローカルネットワークにファイルサーバがなくなると、ローカルネットワークでNetWareと本I/FカードのNetWareプロトコルが使えなくなります。この状態ではダイヤルアップは発生しません。ローカルネットワークのファイルサーバが復帰すると、本I/Fカードも自動復帰します。

ローカルネットワークにファイルサーバがない場合



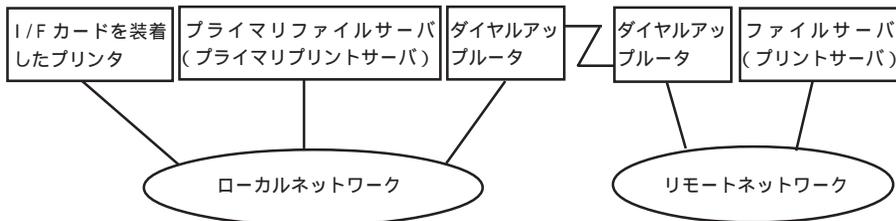
ルータの設定によっては、ローカルネットワークにファイルサーバがなくても NetWare プロトコルが使えます。

この場合の注意は、前ページ「ローカルネットワークにファイルサーバがある場合」の1から5と同様です。前ページをご覧ください。

ローカルネットワークにプライマリサーバがある場合

I/Fカードを設置したネットワークにプライマリサーバを設置しても、構成によっては不必要なダイヤルアップが発生します。

次の注意点は、プリントサーバモード、リモートプリンタモードで共通です。



1. 電源投入時
プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。
2. 本 I/F カードが正しく設定されていない場合
プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。ただし、誤ってリモートネットワークのファイルサーバ / プリントサーバをプライマリサーバとして設定してしまった場合は、意図しないダイヤルアップが発生するので注意が必要です。この章にある設定を正しく行えば、この問題は発生しません。
3. 正常動作中（待機）
プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。
4. 正常動作中（印刷）
プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。
5. 動作中にプライマリサーバがダウンした場合
定期的にプライマリサーバに接続を試みますが、ダイヤルアップは発生しません。ただし、ルータが SAP パケット (Find Nearest Server) を通過させる設定となっていると不必要なダイヤルアップが発生します。一度、本 I/F カードを装着したプリンタの電源を OFF にするか、ルータで SAP パケット (Find Nearest Server) を通過させないようにしてください。

6 AppleTalk 印刷

この章では、I/Fカードを装着したプリンタを、Macintoshで使用する際の設定方法を説明します。MacintoshからはEtherTalkを利用して、Macintoshのネットワークでの印刷環境を設定できます。また、WindowsからもTCP/IP、IPXを利用してMacintoshのネットワーク印刷環境を設定できます。

使用上の注意	96 ページ
AppleTalk の設定	97 ページ

対応するシステムは次のとおりです。

- Macintosh OS
漢字 Talk7.1/7.5.x
MacOS 7.6.x/8.x
- EtherTalk Phase
- EPSON プリンタドライバ

使用上の注意

EPSON Print!2 について

本製品には、Macintosh から当社 VP シリーズプリンタに印刷をするためのプリンタドライバ EPSON Print!2 が添付されています。EPSON Print!2 は、Macintosh 用プリンタドライバが付属されていない VP シリーズプリンタをお使いになる場合にのみ、使用してください。プリンタに Macintosh 用プリンタドライバが付属している場合は、付属しているプリンタドライバをお使いください。



EPSON Print!2 のインストール方法や使用方法については、別冊の「EPSON Print!2 取扱説明書」を参照してください。

EPSON ネーマーについて

本 I/F カードでは EPSON ネーマーを使用しないでください。
プリンタ名の変更は、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で行ってください。

AppleTalk の設定

設定には3通りの方法があります。Macintosh から設定する場合は本ページの「EpsonNet MacAssist から」を、Windows から設定する場合は「EpsonNet WinAssist から」(100 ページ)をご覧ください。

I/F カードの IP アドレスが設定してある場合は、EpsonNet WebAssist から設定することもできます。

EpsonNet MacAssist から

1 プリンタドライバのインストール

各プリンタ同梱のプリンタドライバをインストールしておきます。

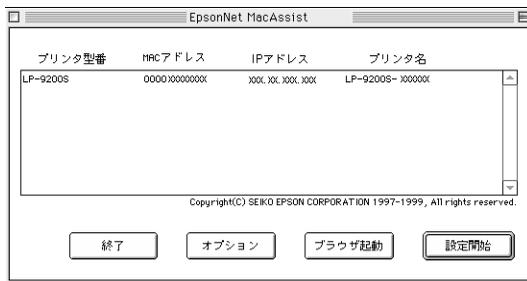
2 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

3 EpsonNet MacAssist の起動

[EpsonNet MacAssist]アイコンをダブルクリックして起動します。

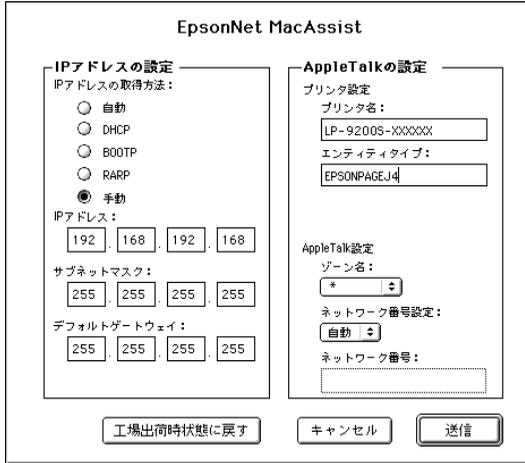
リスト画面で、設定するプリンタを選択して **設定開始** ボタンをクリックします。



- ・ 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスはステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- ・ お使いのコンピュータのゾーン外にあるプリンタは、[オプション]画面の[ゾーン選択](154 ページ)で設定すると、表示されます。

AppleTalk 設定

[IP アドレスの設定][AppleTalk の設定]画面が表示されますので、各項目を設定します。

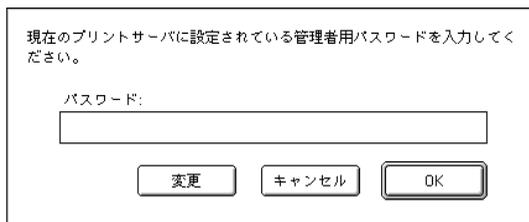



[IP アドレスの設定]については、「EpsonNet WinAssist/MacAssist から」(29 ページ)をご覧ください。

設定項目	設定内容
AppleTalk の設定	
プリンタ設定	
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。 初期値: プリンタ名-I/F カードのシリアル番号の下 6 桁
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプを表示します。
AppleTalk 設定	
ゾーン名	ゾーン名を選択します。
ネットワーク番号設定	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は[自動]を選択します。
ネットワーク番号	上の欄で[手動]を選択した場合に、0~65534 の番号を入力します。

設定の保存

送信 ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(155 ページ)を参照してください。



現在のプリントサーバに設定されている管理者用パスワードを入力してください。

パスワード:

変更 キャンセル OK

「設定は正しく行われました。」と表示されたら更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

I/F カードを装着したプリンタを Windows で管理している場合は、Windows から EpsonNet WinAssist を使って設定します。

1 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2 EpsonNet WinAssist の起動

Windows98/95/NT4.0 は、[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

WindowsNT3.51 は、[EpsonNet WinAssist (共通)]グループの[EpsonNet WinAssist]アイコンをダブルクリックして起動します。

リスト画面で設定するプリンタを選択して、**設定開始** ボタンをクリックします。

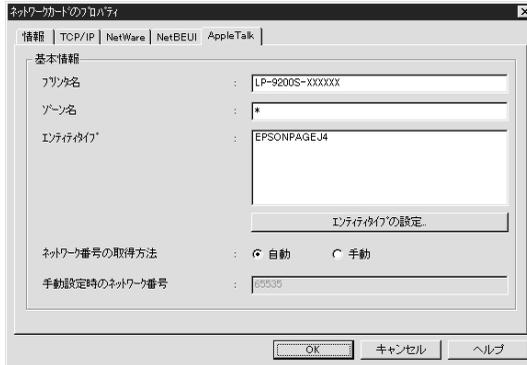


- 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- I/F カードの IP アドレスが未設定の場合、モデル名が表示されないことがあります。
- ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション](144、145 ページ) で設定すると、表示されます。

3

AppleTalk 設定

[AppleTalk] タブをクリックして、AppleTalk を設定します。

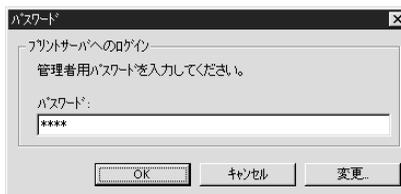


設定項目	設定内容
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。 初期値: プリンタ名-I/F カードのシリアル番号の下 6 桁
ゾーン名	ゾーン名を半角英数 31 文字以内で入力します。
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプを表示します。
エンティティタイプの設定	ここでの設定は不要です。
ネットワーク番号の取得方法	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は[自動]を選択します。
手動設定時のネットワーク番号	上の欄で[手動]を選択した場合に、0 ~ 65534 の番号を入力します。

4

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

I/F カードに IP アドレスを設定してある場合は、EpsonNet WebAssist から設定できます。



- お使いのコンピュータに Web ブラウザをインストールしてください。
- コンピュータと I/F カードに TCP/IP が正しく設定されていることを確認してください。
- EpsonNet MacAssist/WinAssist と EpsonNet WebAssist から、同時に同じ I/F カードに対して設定をしないでください。
- お使いのブラウザにより、入力できる文字種の制限があります。詳細は、お使いのブラウザおよび OS のマニュアルを参照してください。

1 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2 EpsonNet WebAssist の起動

EpsonNet WinAssist/MacAssist から起動する方法と、ブラウザから起動する方法があります。

- EpsonNet WinAssist/MacAssist のリスト画面から、設定するプリンタを選択して **ブラウザの起動** ボタンをクリックします。
- ブラウザを起動して I/F カードの IP アドレスを入力します。このとき、EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist は起動しないでください。

書式) `http://I/F カードの IP アドレス /`

例) `http://192.168.100.201/`

3

AppleTalk の設定

メニューの[設定]にある[AppleTalk]をクリックして、各項目を設定します。

設定項目	設定内容
AppleTalk	[Enable]を選択します。
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。 初期値：プリンタ名-I/Fカードのシリアル番号の下6桁
エンティティタイプ	エンティティタイプを表示します。
ゾーン名	ゾーン名を半角英数 31 文字以内で入力します。
ネットワーク番号設定	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は[Auto]を選択します。
Manual 設定時のネットワーク番号	上の欄で[Manual]を選択した場合に、0 から 65534 の値を入力します。

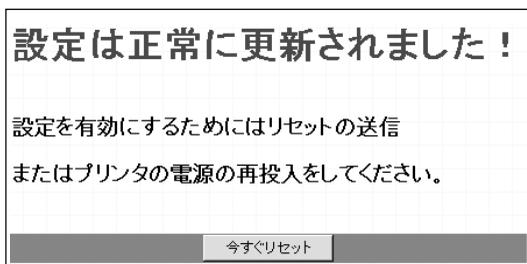
設定項目	設定内容
AppleTalk	[Enable]を選択します。
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。 初期値：プリンタ名-I/Fカードのシリアル番号の下6桁
エンティティタイプ	エンティティタイプを表示します。
ゾーン名	ゾーン名を半角英数 31 文字以内で入力します。
ネットワーク番号設定	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は[Auto]を選択します。
Manual 設定時のネットワーク番号	上の欄で[Manual]を選択した場合に、0 から 65534 の値を入力します。

設定の保存

送信 ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定を更新します。
パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通です。
パスワードの設定方法は「パスワード」(165 ページ)をご覧ください。



「設定は正常に更新されました！」というメッセージが表示されたら、更新は終了です。このメッセージが表示されるまで、Web ブラウザを終了したり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。



その後設定を有効にするため、画面のメッセージに従ってリセットをしてください。

以上で設定は終了です。

7 Windows98/95 印刷

この章では、I/Fカードを装着したプリンタを、Windows98/95で使用する際の設定方法を説明します。

TCP/IP 印刷	106 ページ
NetBEUI 印刷	112 ページ

対応するシステムは次のとおりです。

- EpsonNet Direct Print を使った TCP/IP (LPR) 印刷
- Microsoft Windows Network (NetBEUI) プリンタ共有による印刷に対応します。

TCP/IP 印刷

Windows98/95 は TCP/IP での LPR 印刷システムを持たないため、標準での TCP/IP 印刷はできませんが、本製品付属のユーティリティ、EpsonNet Direct Print を使ってエプソン製プリンタへの TCP/IP (LPR) 直接印刷ができます。

EpsonNet Direct Print について

EpsonNet Direct Print は、Windows98/95 から TCP/IP (LPR) 印刷を行うためのソフトウェアです。ソフトウェアをインストールして LPR プリンタを設定することにより、LPR 直接印刷が可能になります。

動作環境

- IBM PC/AT 互換機、NEC 製 PC-9801 シリーズおよびその互換機
- Windows98、Windows95

EpsonNet Direct Print のインストール

まず、EpsonNet Direct Print をインストールします。ネットワークに接続され、TCP/IP が正しく設定されているコンピュータにインストールしてください。TCP/IP の設定については「4 TCP/IP の設定」をご覧ください。

1

インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。自動的に [EPSON インストールプログラム] が起動します。手順 2 に進んでください。

[EPSON インストールプログラム] が自動的に起動しない場合は、Windows [スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] 画面を開き、実行コマンドを入力して ボタンをクリックします。

例) D:*\SETUP (D ドライブに CD-ROM をセットした場合)

2

インストール

[EpsonNet Direct Printのインストール]を選択して、画面右の「次へ」をクリックします。

この後は、画面の指示に従ってインストールします。



3

Windows の再起動

インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。
コンピュータを再起動すると、LPR 直接印刷機能が使えるようになります。
続いて次ページを参照し、プリンタを設定してください。

プリンタの設定

LPR 印刷を行うプリンタを設定します。設定には、[ネットワークコンピュータ]からと、[プリンタの追加]からの2通りの方法があります。



- ・ 「IPアドレスの設定」(29 ページ)を参照して、プリンタに装着した I/F カードの IP アドレスを設定しておいてください。IP アドレスが未設定および初期値 (192.168.192.168) の場合は、[EPSON_LPR]で検索できません。
- ・ 検索される LPR プリンタは、同一ネットワーク上にあるもののみです。
- ・ ここで作成したプリンタは、Windows のプリンタフォルダ内でプリンタアイコンをダブルクリックしたときに表示される画面から、印刷の一時停止、印刷の中止、印刷中のジョブ削除をすることはできません。

ネットワークコンピュータから

1 EPSON プリンタ画面の起動

Windows の[ネットワークコンピュータ]画面を開きます。

EPSON の LPR ネットワークコンピュータのグループアイコン[Epson_lpr]が表示されます。



[Epson_lpr]画面を開くと、コンピュータと同一セグメントにある、TCP/IP の設定された EPSON プリンタが、次の形式で表示されます。

プリンタに装着した I/F カードの IP アドレス (プリンタ名)



2 プリンタの設定

印刷に使うプリンタを選択して、ダブルクリックします。

プリンタウィザードが起動します。画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。

[プリンタの追加]から -

同一ネットワーク上のプリンタを追加する場合

1

[プリンタの追加]の起動

[マイコンピユータ]の[プリンタ]画面で、[プリンタの追加]をダブルクリックします。

2

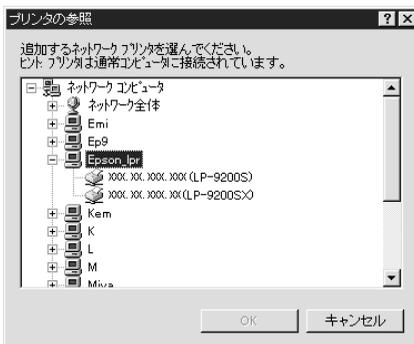
プリンタの追加

[ネットワークプリンタ]を選択します。



参照 ボタンをクリックして、[Epson_lpr]をダブルクリックします。プリンタが次の形式で表示されますので、追加するプリンタを選択します。

プリンタに装着した I/F カードの IP アドレス (プリンタ名) 後は画面の指示に従ってインストールしてください。



[プリンタの追加]から -

ルータの外にあるプリンタを追加する場合

EpsonNet Direct Print では、ルータを超えたプリンタが検索できませんので、プリンタに装着した I/F カードの IP アドレスを直接指定します。

1 [プリンタの追加]の起動

[マイコンピュータ]の[プリンタ]画面で、[プリンタの追加]をダブルクリックします。

2 プリンタの追加

[ネットワークプリンタ]を選択します。



[ネットワークパスまたはキューの名前]で、次のパスを入力します。後は、画面の指示に従ってインストールします。

書式 ¥¥Epson_lpr¥¥追加するプリンタに装着した I/F カードの IP アドレス

例) ¥¥EPSON_LPR¥¥163.131.44.200



1

アンインストール画面の起動

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある、[アプリケーションの追加と削除]画面を開きます。

2

アンインストール

[セットアップと削除]画面で[EpsonNet Direct Print]を選択して、**追加と削除** ボタンをクリックします。

「 'EpsonNet Direct Print' とそのすべてのコンポーネントを削除しますか? 」というメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。

アンインストールが終了したら、コンピュータを再起動してください。



- EpsonNet Direct Print による LPR プリンタは、EPSON プリントウインドウ!2 でも監視することができます。
- PRIFNW1/2/2AC および LP-9600/9300 に同梱されている EPSON プリントウインドウ!2 は、EPSON TCP/IP プリンタ (LPR プリンタ) を設定できます。この EPSON TCP/IP プリンタは、EpsonNet Direct Print による LPR プリンタと共存できます。



EpsonNet Direct Print と EPSON プリントウインドウ!2 をインストールしているコンピュータから、EPSON プリントウインドウ!2 をアンインストールした場合、EPSON プリントウインドウ!2 のフォルダ (EPSON フォルダ) は残ったままになります。

このフォルダは、LPR プリンタが正常に動作するために必要なフォルダです。削除しないでください。

NetBEUI 印刷

クライアントとプロトコルの組み込み

お使いのコンピュータに、NetBEUI での印刷に必要なプロトコルをインストールします。

1 Microsoft ネットワーククライアントの組み込み

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックして起動し、[ネットワークの設定]画面で **追加** ボタンをクリックします。

[現在のネットワーク構成]に [Microsoft ネットワーククライアント]がある方は追加不要です。

[クライアント]を選択し、**追加** ボタンをクリックして、[Microsoft ネットワーククライアント]を追加します。



2 NetBEUI プロトコルの組み込み

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックして起動し、[ネットワークの設定]画面で **追加** ボタンをクリックします。[現在のネットワーク構成]に [NetBEUI]がある方は追加不要です。

[プロトコル]を選択し、[NetBEUI]を追加します。



I/F カードの NetBEUI 設定の初期値は次のとおりです。初期値のままでも使用できますが、設定値を変更する場合は、EpsonNet WinAssist または EpsonNet WebAssist から変更できます。

- ・ NetBIOS名 :EPxxxxxx
- ・ ワークグループ名 :Workgroup
- ・ デバイス名 :EPSON

EpsonNet WinAssist での設定方法

1

プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2

EpsonNet の起動

[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

リスト画面で設定するプリンタを選択して、**設定開始** ボタンをクリックします。

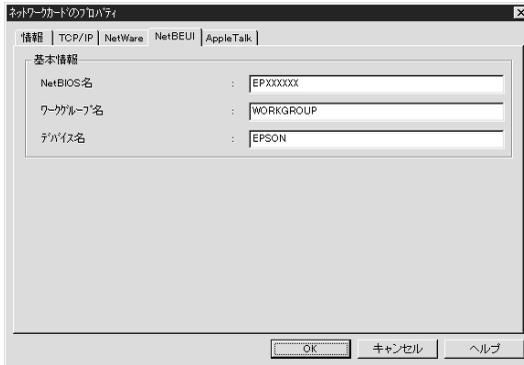


- ・ 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- ・ I/F カードの IP アドレスが未設定の場合、モデル名が表示されないことがあります。
- ・ ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション] (144、145 ページ) で設定すると、表示されます。

3

NetBEUI の設定

[NetBEUI] タブをクリックして、各項目を設定します。

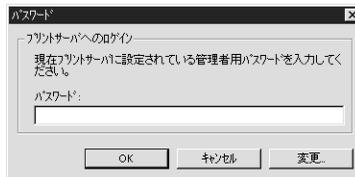


設定項目	設定内容
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名 (Microsoft でネットワーク上のコンピュータ名にあたります) を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値：EP I/F カードのシリアル番号の下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中のワークグループ名またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などは使用できません。

4

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

EpsonNet WebAssist での設定方法



- ・ お使いのコンピュータに Web ブラウザをインストールしてください。
- ・ コンピュータと I/F カードに TCP/IP が正しく設定されていることを確認してください。
- ・ お使いのブラウザにより、入力できる文字種の制限があります。詳細は、お使いのブラウザおよび OS のマニュアルを参照してください。

1

プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2

EpsonNet WebAssist の起動

EpsonNet WinAssist から起動する方法と、ブラウザから起動する方法があります。

- ・ EpsonNet WinAssist のリスト画面から、設定するプリンタを選択して **ブラウザの起動** ボタンをクリックします。
- ・ ブラウザを起動して I/F カードの IP アドレスを入力します。このとき、EpsonNet WinAssist は起動しないでください。

書式) http://I/F カードの IP アドレス /

例) http://192.168.100.201 /

3

NetBEUI の設定

メニューの [設定] にある [NetBEUI] をクリックして、各項目を設定します。次ページを参照して設定してください。

NetBEUI	
NetBEUI	Enable ▾
NetBIOS名	EPXXXXXX
ワークグループ名	WORKGROUP
デバイス名	EPSON
<input type="button" value="送信"/>	

設定項目	設定内容
NetBEUI	[Enable]を選択します。
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名 (Microsoft でネットワーク上のコンピュータ名にあたります) を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値: EP I/F カードのシリアル番号の下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中的のワークグループ名、またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などは使えません。

4

設定の保存

[送信] ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定を更新します。パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通です。パスワードの設定方法は「パスワード」(165 ページ)をご覧ください。

「設定は正常に更新されました！」というメッセージが表示されたら、更新は終了です。このメッセージが表示されるまで、EpsonNet WebAssist を終了したり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

その後設定を有効にするため、画面のメッセージに従ってリセットをしてください。

プリンタの設定 (クライアント)

プリンタをクライアントで使用するために、I/F カードを装着したプリンタの設定をします。

1

[プリンタの追加] 起動

[マイコンピュータ]の[プリンタ]ウィンドウから[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。

右の画面で[ネットワークプリンタ]を選択します。



2

プリンタの選択

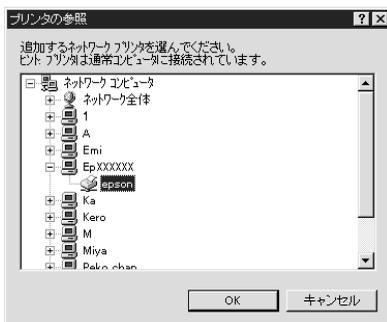
参照 ボタンをクリックします。



表示されるリストから設定するプリンタを選択して、**OK** ボタンをクリックします。

参照できない場合は の画面に戻って、[ネットワークパスまたはキューの名前]欄に次のように入力します。

¥(I/F カードの NetBIOS 名)¥(I/F カードのデバイス名)



この後は画面の指示に従って設定してください。

8 WindowsNT 印刷

この章では、I/F カードを装着したプリンタを、WindowsNT で使用する際の設定方法を説明します。

TCP/IP 印刷	120 ページ
NetBEUI 印刷	125 ページ

対応するシステムは次のとおりです。

- WindowsNT 3.51、4.0
- LPR Port(TCP/IP)
- Microsoft Windows Network(NetBEUI)
プリンタ共有による印刷に対応します。

TCP/IP 印刷

TCP/IP の LPR Port 印刷ができます。

LPR Port での接続 (NT4.0)

1 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2 ネットワークサービスの確認

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]をダブルクリックして、[サービス]画面に[Microsoft TCP/IP 印刷]があることを確認します。

[Microsoft TCP/IP 印刷]がない場合は、**追加** ボタンをクリックして追加します。画面の指示に従ってください。



3 プリンタを LPR Port で接続

[マイコンピュータ]の[プリンタ]ウィンドウで[プリンタの追加]をダブルクリックします。右の画面で[このコンピュータ]を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

ポートの追加 ボタンをクリックします。



[プリンタポート]画面が表示されるので、[LPR Port]を選択し、**新しいポート** をクリックします。



[Lexmark TCP/IP Network Port]は使用できません。

[LPR 互換プリンタの追加]画面が表示されます。I/Fカードの IP アドレスとプリンタ名を入力し、**OK** ボタンをクリックします。あとはメッセージに従ってプリンタドライバをインストールしてください。



1 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2 プリンタドライバのインストール

プリンタ本体マニュアルを参照して、プリンタドライバをインストールします。

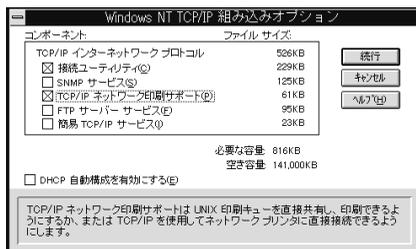
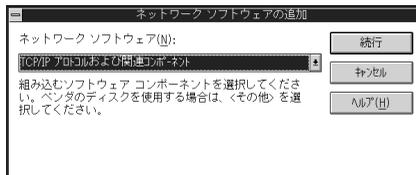
3 ネットワークソフトウェアの確認

[メイン]グループの[コントロールパネル]にある[ネットワーク]をダブルクリックして、[Microsoft TCP/IP 印刷]が組み込まれている事を確認します。

[Microsoft TCP/IP 印刷]がない場合は、**ソフトウェアの追加** ボタンをクリックして[TCP/IP プロトコルおよび関連コンポーネント]を選択します。

[Windows NT TCP/IP 組み込みオプション]画面が表示されるので、[接続ユーティリティ]と[TCP/IP ネットワーク印刷サポート]をチェックします。

この後は画面の指示に従ってください。



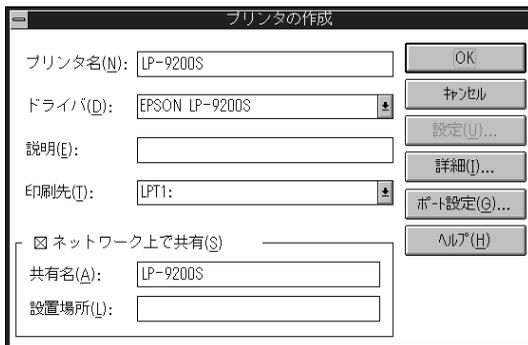
プリンタを LPR Port で接続

プリンタを作成します。

[メイン]グループの[プリントマネージャ]の[プリンタ]メニューから、[プリンタの作成]を選択します。

[プリンタ名]を入力し、[ドライバ]を選択します。プリンタ名はNT上のプリンタ名を入力します。

このプリンタを他のコンピュータと共有する場合は[ネットワークで共有]チェックボックスにチェックマークを入れ、共有名と設置場所を入力します。設置場所は入力しなくてもかまいません。



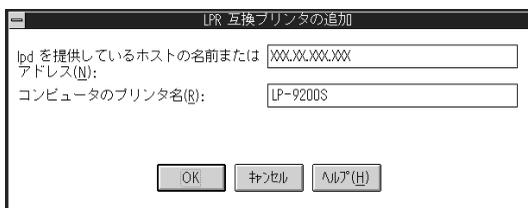
プリンタを LPR Port で接続します。

の画面の[印刷先]リストボックスから、[その他]を選択します。

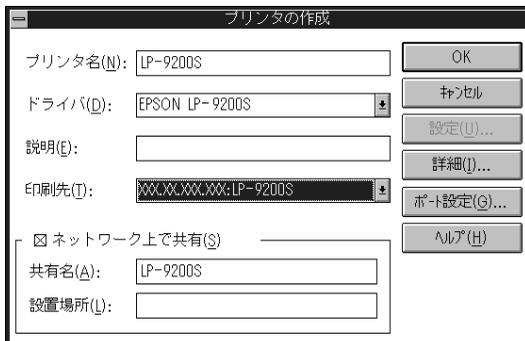
[印刷先]画面が表示されますので[LPR Port]を選択し、**OK** ボタンをクリックします。



[LPR 互換プリンタの追加]画面が表示されますので、I/FカードのIPアドレスとプリンタ名を入力し、**OK** ボタンをクリックします。



[プリンタの作成]画面で[印刷先]欄が[IPアドレス:プリンタ名]という表示になれば設定は完了です。



[共有名]に設定したプリンタ名は、クライアントがプリンタを利用するときに必要です。共有名をクライアントに知らせてください。

5

スプールディレクトリのアクセス権を変更する

WindowsNT3.51 Server で共有プリンタを作成した場合、スプールディレクトリのアクセス権を変更する必要があります (ファイルシステム NTFS を選択したとき)

ファイルマネージャを起動し、カーソルを
¥W\NNT35¥SYSTEM32¥SPOOL¥PRINTERS に合わせます。

メニューから [セキュリティアクセス権] を選択します。

グループ [Everyone] のアクセス権を [追加と読み取り (RWX) (RX)] に変更し、**OK** ボタンをクリックします。



NetBEUI 印刷

NetBEUI プロトコルの組み込み

WindowsNT4.0

1 ワークステーションサービスの組み込み

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[サービス]画面で **追加** ボタンをクリックして[ワークステーション]を追加します。
[ワークステーション]がある場合は追加不要です。



2 NetBEUI プロトコルの組み込み

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]にある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックし、[プロトコル]画面で **追加** ボタンをクリックして[NetBEUI プロトコル]を追加します。
[NetBEUI プロトコル]がある場合は追加不要です。



1 ワークステーションの組み込み

[メイン]グループの[コントロールパネル]にある[ネットワーク]を起動して、[ネットワークの設定]画面の[組み込まれているネットワークソフトウェア]に[ワークステーション]があることを確認します。

[ワークステーション]がない場合は、**ソフトウェアの追加** ボタンをクリックして追加します。



2 NetBEUI プロトコルの組み込み

[メイン]グループの[コントロールパネル]にある[ネットワーク]を起動して、[ネットワークの設定]画面の[組み込まれているネットワークソフトウェア]に[NetBEUI プロトコル]があることを確認します。

[NetBEUI プロトコル]がない場合は、**ソフトウェアの追加** ボタンをクリックして追加します。



I/F カードの NetBEUI 設定の初期値は次のとおりです。初期値のままでも使用できますが、設定値を変更する場合は、EpsonNet WinAssist または EpsonNet WebAssist から変更できます。

- ・ NetBIOS名 :EPxxxxxx
- ・ ワークグループ名 :Workgroup
- ・ デバイス名 :EPSON

EpsonNet WinAssist から

1 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2 EpsonNet WinAssist の起動

[スタート]メニューのプログラム[EpsonNet WinAssist]をクリックして起動します。

リスト画面で設定するプリンタを選択して、**設定開始** ボタンをクリックします。

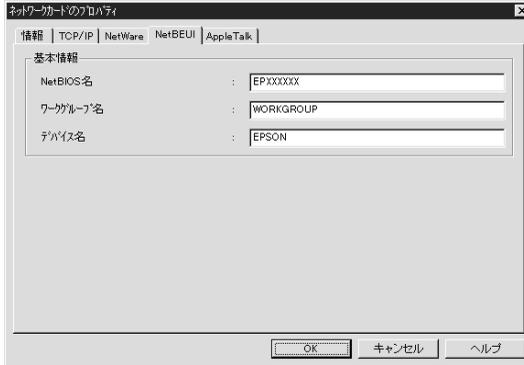


- ・ 設定する I/F カードは、MAC アドレスで区別します。MAC アドレスは、ステータスシートおよび I/F カード上のシールで確認できます。
- ・ I/F カードの IP アドレスが未設定の場合、モデル名が表示されないことがあります。
- ・ ローカルネットワークの外にあるプリンタは、[ツール]メニューの [探索オプション] (144、145 ページ) で設定すると、表示されます。

3

NetBEUI の設定

[NetBEUI] タブをクリックして、各項目を設定します。

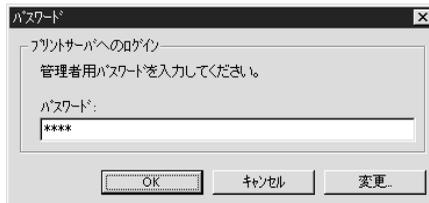


設定項目	設定内容
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名 (Microsoft でネットワーク上のコンピュータ名にあたります) を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値 : EP I/F カードのシリアル番号の下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中のワークグループ名またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などとは使用できません。

4

設定の保存

OK ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、**変更** ボタンをクリックしてください。詳しくは「パスワードについて」(146 ページ)を参照してください。



「設定は正常に更新されました。」と表示されたら更新は完了です。このメッセージが表示されるまでは I/F カードに情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

EpsonNet WebAssist から



- お使いのコンピュータに Web ブラウザをインストールしてください。
- コンピュータと I/F カードに TCP/IP が正しく設定されていることを確認してください。
- お使いのブラウザにより、入力できる文字種の制限があります。詳細は、お使いのブラウザおよび OS のマニュアルを参照してください。

1 プリンタの起動

I/F カードを装着したプリンタの電源をオンにします。

2 EpsonNet WebAssist の起動

EpsonNet WinAssist から起動する方法と、ブラウザから起動する方法があります。

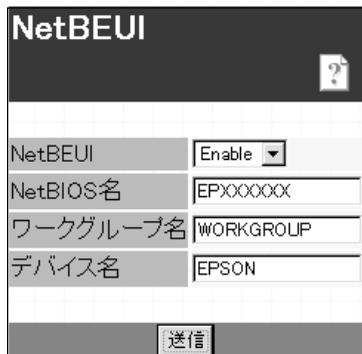
- EpsonNet WinAssist のリスト画面から、設定するプリンタを選択して **ブラウザの起動** ボタンをクリックします。
- ブラウザを起動して I/F カードの IP アドレスを入力します。このとき、EpsonNet WinAssist は起動しないでください。

書式)http://I/F カードの IP アドレス /

例) http://192.168.100.201/

3 NetBEUI の設定

メニューの[設定]にある[NetBEUI]をクリックして、各項目を設定します。



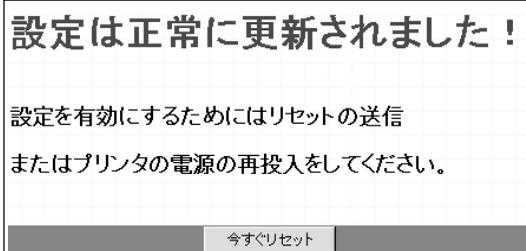
設定項目	設定内容
NetBEUI	[Enable]を選択します。
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名 (Microsoft でネットワーク上のコンピュータ名にあたります) を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値 : EP I/F カードのシリアル番号の下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中のワークグループ名、またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などは使えません。

4 設定の保存

送信 ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定を更新します。
パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通です。
パスワードの設定方法は「パスワード」(165 ページ)をご覧ください。



「設定は正常に更新されました！」というメッセージが表示されたら、更新は終了です。このメッセージが表示されるまで、Web ブラウザを終了したり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。



その後設定を有効にするため、画面のメッセージに従ってリセットをしてください。

プリンタの設定（クライアント）

プリンタをクライアントで使用するために、I/Fカードを装着したプリンタの設定をします。

WindowsNT4.0

[マイコンピュータ]-[プリンタ]で[プリンタの追加]を起動します。

[ネットワークプリンタサーバー]を選択します。[共有プリンタ]から、設定するプリンタをクリックします。

参照できない場合は、[プリンタ]欄にパスを入力します。

¥(I/FカードのNetBIOS名)¥
(I/Fカードのデバイス名)

この後は画面の指示に従って設定してください。



WindowsNT3.51

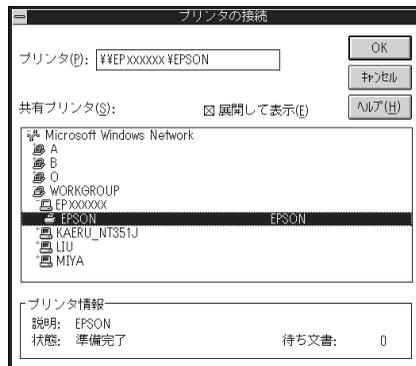
[メイン]-[プリントマネージャ]の[プリンタ]メニューから[プリンタの接続]を起動します。

[共有プリンタ]から設定するプリンタを選択して **OK** ボタンをクリックし、接続します。

参照できない場合は[プリンタ]欄にパスを入力します。

¥(I/FカードのNetBIOS名)¥
(I/Fカードのデバイス名)

この後は画面の指示に従って設定してください。



WindowsNT をサーバとして NetBEUI を使って接続する場合は、WindowsNT の仕様上、NET USE コマンドを使うことをお勧めします。設定方法は次のとおりです。

1 サービスの確認

[コントロールパネル]の[ネットワーク]で次のサービスが組み込まれていることを確認します。組み込まれていない場合は、(ソフトウェアの)追加 ボタンをクリックして追加してください。

- WindowsNT4.0
[サービス]画面で[ワークステーション]または[サーバー]が組み込まれていることを確認します。
- Windows NT3.51
[組み込まれているネットワークソフトウェア]で[ワークステーション]または[サーバー]が組み込まれていることを確認します。

2 コマンド実行

コマンドプロンプトを起動して、次のコマンドを実行します。

書式) NET_USE_ プリンタポート: _¥I/F カードの NetBIOS 名¥I/F カードのデバイス名 (_ は半角スペース)

例) LPT1 に設定する場合
C:¥>NET_USE_LPT1: _¥EP93xxxx¥EPSON

3 プリンタポートの選択 (クライアント)

設定したプリンタを使用する場合は、プリンタポートを手順2で設定したポートにする必要があります。

- Windows98/95
使用するプリンタの[プロパティ]を開き、[詳細]画面で手順2で設定したポートを選択します。
- WindowsNT4.0
使用するプリンタの[プロパティ]を開き、[ポート]画面で手順2で設定したポートを選択します。
- WindowsNT3.51
[プリントマネージャー]で使用するプリンタを選択し、[プリンタ]メニューの[プリンタ情報]を起動します。[印刷先]リストボックスから、手順2で設定したポートを選択します。

9 OS/2 印刷

この章では、I/F カードを装着したプリンタを OS/2 Warp3、4(OS/2Warp Connect、OS/2Warp Server を含む)で使用する際の設定方法を説明します。

TCP/IP 印刷	136 ページ
NetBEUI 印刷	139 ページ

対応するシステムは次のとおりです。

- OS/2 Warp 3、4
- Warp 付属の lprportd (TCP/IP)
- プリンタ共有 (NetBEUI)

TCP/IP 印刷

ここでは、OS/2Warp に標準でサポートされる lprportd を使用して、TCP/IP 印刷をする方法を説明します。

1

[TCP/IP の構成] 起動

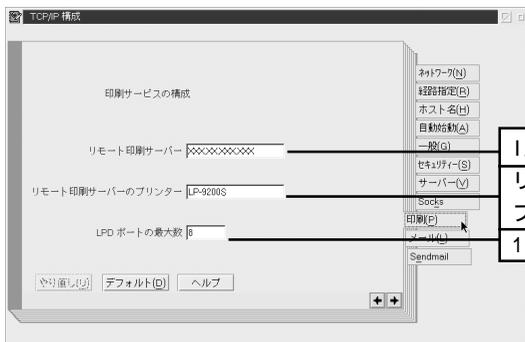
[OS/2 システム] フォルダを起動し、[システム設定] フォルダから [TCP/IP の構成] アイコンを起動します。



2

[印刷] 画面での設定

[印刷] タブをクリックして、次のように設定します。



I/F カードの IP アドレスを入力
リモート印刷サーバーの
プリンタ名を入力
1 以上の値を入力

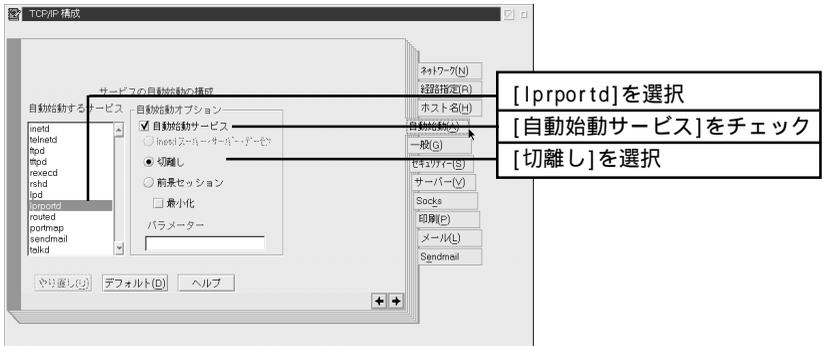


ここでプリンタの設定をしても印刷が行えない場合は、[ホスト名] タブをクリックして [ホスト名] 画面での設定をしてください。

3

[自動始動]画面での設定

[自動始動]タブをクリックして、次のように設定します。



4

TCP/IP 構成終了

[TCP/IP 構成]を保存して終了し、コンピュータを再起動します。

5

プリンタの作成

[OS/2 システム]フォルダの[テンプレート]から、[プリンタ]をデスクトップにドラッグして、プリンタを作成します。

ポートの設定

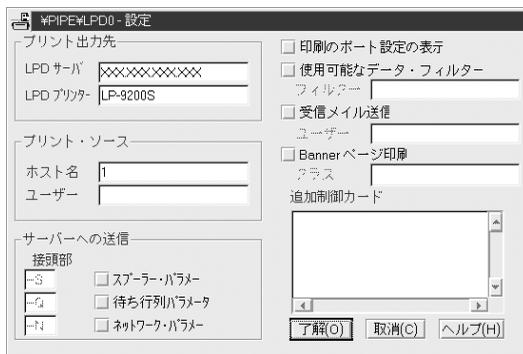
プリンタアイコンをダブルクリックして、メニューの[プロパティ]画面にある、[出力ポート]タブをクリックします。

[出力ポート]欄で[¥¥PIPE¥LPD0]～[¥¥PIPE¥LPDn](nはLPDポートの最大数)のどれかを選択し、ダブルクリックします。



[¥¥PIPE¥LPD - 設定]画面が表示されます。

[LPDサーバ]欄にI/FカードのIPアドレスを入力します。[LPDプリンター]欄に手順2で登録したプリンタ名を入力します。



プリンタ設定を終了し、プリンタアイコンを閉じます。これで設定は終了です。

NetBEUI 印刷

I/Fカードを装着したプリンタの設定を行います。

1

OS/2 NETBIOS の確認

設定するコンピュータに、[IBM OS/2 NETBIOS]が組み込まれていることを確認します。詳しくはOS/2のマニュアルを参照してください。

2

プリンタ作成

プリンタを作成します。

目的のプリンタをダブルクリックして、[プロパティ]画面にある[出力ポート]タブをクリックします。

出力ポートを選択します。

3

net use コマンド実行

DOS プロンプトから次のコマンドを実行して、プリンタに接続します。

書式) net_use_出力ポート: _¥I/FカードのNetBIOS名¥I/Fカードのデバイス名(_は半角スペース)

例) LPT1 に設定したプリンタと接続する場合

```
>net_use_LPT1: _¥EP93xxx¥EPSON
```



I/FカードのNetBIOS名とI/Fカードのデバイス名は、ステータスシートで確認できます。NetBIOS名とデバイス名を変更する場合は、Windows98/95/NTからEpsonNet WinAssist/WebAssistを使って設定してください。

10 設定ユーティリティの各機能

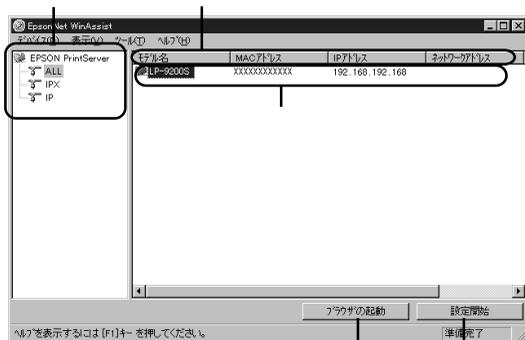
この章では、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist のオプション機能を含む各機能の概要を説明します。

EpsonNet WinAssist	142 ページ
EpsonNet MacAssist	153 ページ
EpsonNet WebAssist	158 ページ

EpsonNet WinAssist

リスト画面とメニュー

リスト画面



項目	説明
ツリービュー	クリックすると、ツリーごとに I/F カード情報を表示します。 IPX 欄には、NetWare の通信プロトコルである IPX を使用し、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに管理者の権限でログインしていないと、表示されません。
項目名	各項目をクリックすると、クリックした項目を元に並べ替えができます。また、項目名ボタンの境界をドラッグすると、各項目の表示領域サイズを調整できます。
リストビュー	I/F カードの情報を表示します。
ブラウザの起動	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、EpsonNet WebAssist が起動されます。
設定開始	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、I/F カードの設定画面が表示されます。

メニューバー

ツールメニューの詳細は、このページから 145 ページの間で説明しています。

項目	説明
デバイス	
設定	選択した I/F カードの設定を開始します。
ブラウザの起動	EpsonNet WebAssist を起動します。
アプリケーションの終了	EpsonNet WinAssist を終了します。
表示	
最新の情報に更新	プリンタの再検索を行い、リスト画面の一覧表示を最新の情報に更新します。
ツール	
タイムアウト設定	I/F カードとデータを送受信する際のタイムアウト時間を、2～120 秒の間で設定します。 設定した時間を超えた場合は、通信エラーになります。
探索オプション	IP IP の探索オプションを設定します。
	IPX IPX の探索オプションを設定します。
ヘルプ	
トピックの検索	ヘルプを表示します。
レビジョン情報	レビジョン情報と著作権情報を表示します。

ツール - タイムアウト設定

[タイムアウト設定]では、I/F カードとデータを送受信する際に、通信エラーとするまでのタイムアウト時間を設定します。

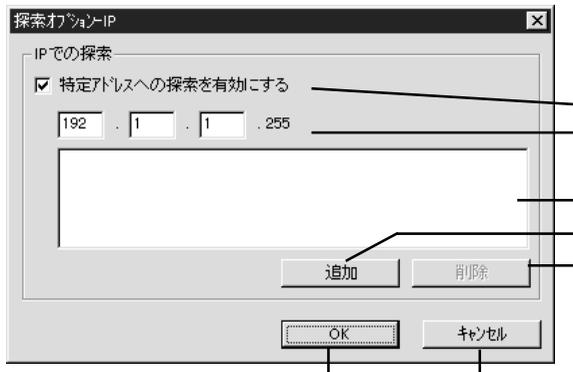
2～120 秒の間で設定します。ここで設定した時間を超えた場合は、通信エラーになります。



ツール - 探索オプション - IP

I/F カードを TCP/IP で管理している場合に、ローカルネットワークの外にある I/F カードを表示、設定したいときには、ここで特定のアドレスを設定すると、設定したセグメントにある I/F カードが検索されます。

ここで設定し、保存した値は、[表示]メニューの[最新の情報に更新]を実行するか、EpsonNet WinAssist を再起動したときに有効になります。



項目	説明
特定アドレスへの探索を有効にする	ルータを越えたところにある I/F カードを探索する場合にチェックします。
IP アドレス	探索する IP アドレスを入力します。(0~255) ネットワーククラスにより、次のように入力してください。 クラス A:[入力].[255].[255].[255] クラス B:[入力].[入力].[255].[255] クラス C:[入力].[入力].[入力].[255]
IP アドレス一覧	登録済みの IP アドレスを表示します。
追加	で IP アドレスを入力したらクリックして追加します。最大 20 個登録できます。 ローカルアドレスの追加は行わないでください。
削除	使わないアドレスを で選択してクリックし、削除します。
OK	設定を保存します。
キャンセル	設定を取り消します。

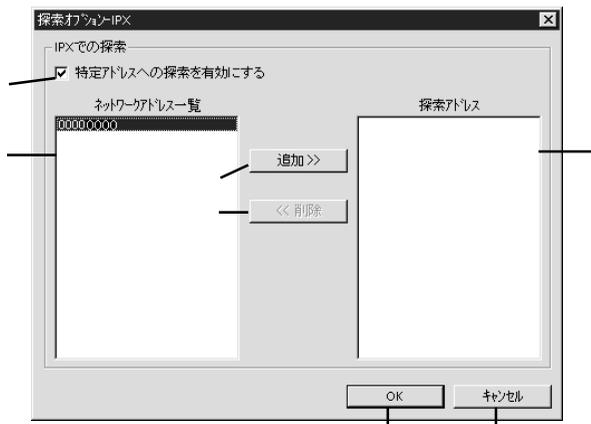
ツール - 探索オプション - IPX

I/FカードをIPX (NetWare) で管理している場合に、ローカルネットワークの外にあるI/Fカードを表示、設定したいときには、ここでI/Fカードのネットワークアドレスを設定します。

ここで設定し、保存した値は、[表示]メニューの[最新の情報に更新]を実行するか、EpsonNet WinAssist を再起動したときに有効になります。



- IPXの探索は、NetWareサーバに管理者の権限でログインしていれば行うことができます。
- ネットワークアドレスは、I/Fカードのステータスシートの[NetWare]欄にある[Network Address]をご覧ください。
- ダイアルアップネットワークをお使いの場合、探索しないアドレスを探索アドレスに登録したままにしておくと、余分な課金が発生するおそれがありますので、ご注意ください。



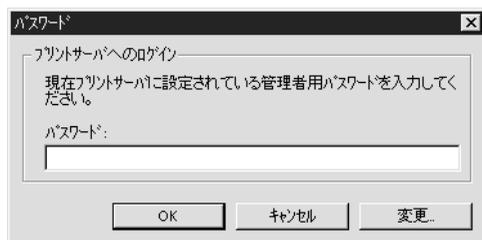
項目	説明
特定アドレスへの探索を有効にする	特定のアドレスを探索する場合にチェックします。
ネットワークアドレス一覧	現在のネットワークアドレスを表示します。
追加	ネットワークアドレス一覧でアドレスを選択してクリックすると追加されます(最大256個登録可能)。
削除	探索アドレスから使わなくなったアドレスを選択してクリックすると削除されます。
探索アドレス	探索するネットワークアドレスを表示します。
OK	設定を保存します。
キャンセル	設定を取り消します。

パスワードについて

EpsonNet WinAssist では、I/F カードの設定を保護するためのパスワードを設定できます。各設定画面で **OK** をクリックしたり、情報画面で **工場出荷時の状態に戻す** をクリックすると、次の画面が表示されます。

はじめてパスワードを設定する場合や、パスワードを変更する場合は、**変更** ボタンをクリックします。

初めてパスワードを設定する場合、パスワードは何も登録されていません。



変更 ボタンをクリックすると次の画面が表示されますので、各パスワードを半角英数20文字以内で入力して、**OK** をクリックします。大文字小文字は区別されます。



- パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。
- 新しいパスワードは、 の[パスワード]画面で **OK** ボタンをクリックし、設定送信した後に有効になります。[管理者パスワード]画面で設定した直後は、[パスワード]画面で[現在のパスワード]を入力してください。
- パスワードを忘れてしまった場合は、I/F カードを工場出荷時の設定に戻す必要があります。工場出荷時の設定に戻す方法は、「I/F カードの初期化」(13 ページ) を参照してください。
- EpsonNet WinAssist のパスワード設定は、PRIFNW1/2/2AC に対しては使用できません。

管理者パスワード

管理者パスワード

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの再入力:

注意:
管理者パスワードの変更は設定送信後に有効となります。
ここでOKを押してもすぐには変更されません。

OK キャンセル

情報

この画面には、I/Fカードの設定状態が表示されます。

The screenshot shows the 'Network Card Properties' dialog box with the 'Hardware Information' tab selected. The dialog displays the following information:

- MACアドレス : XXXXXXXXXXXX
- ハードウェアバージョン : X.XX
- ソフトウェアバージョン : X.XX
- モデル名 : LP-8300S

Below the information fields, there is a button labeled '工場出荷時の状態に戻す' (Restore factory default settings). At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

Callouts on the right side of the dialog point to the following fields:

- MAC アドレス
- I/F カードのバージョン
- I/F カードのバージョン
- プリンタの型番
- I/F カードを工場出荷時の状態に戻す

Callouts at the bottom of the dialog point to the following buttons:

- 設定を保存
- 設定の取消
- ヘルプ

TCP/IP

I/FカードのTCP/IP情報を設定します。詳しくは「4 TCP/IPの設定」をご覧ください。

The screenshot shows the 'Network Card Properties' dialog box with the 'TCP/IP' tab selected. The dialog displays the following information:

- IPアドレスの取得方法: 自動, DHCP, BOOTP, RARP, 手動
- IPアドレス設定: PINGによる設定
- IPアドレス: 192 . 168 . 192 . 168
- サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0
- デフォルトゲートウェイ: 255 . 255 . 255 . 255

At the bottom of the dialog are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and 'ヘルプ' (Help).

Callouts on the right side of the dialog point to the following fields:

- IP アドレスの取得方法を選択
- PINGの有効/無効を選択
- IPアドレスを入力
- サブネットマスクを入力
- ゲートウェイを入力

Callouts at the bottom of the dialog point to the following buttons:

- 設定を保存
- 設定の取消
- ヘルプ

NetWare- プリントサーバ

NetWare をプリントサーバで使う場合、この画面で設定します。詳しくは「5 NetWare 印刷」をご覧ください。



項目	説明
基本設定	
モード	動作モードを選択します。
フレームタイプ	フレームタイプを選択します。
NDS	
ツリー名	NDS ツリー名を設定します。
コンテキスト	NDS コンテキストを設定します。
参照	NDS コンテキストを選択できます。
プリントサーバ	
プライマリファイルサーバ名	プリントサーバがログインするサーバを選択します。NDS モードの場合は設定不要です。
プリントサーバ名	プリントサーバを選択または入力します。
プリントサーバパスワード	プリントサーバへログインするためのパスワードを入力します。
プリントサーバパスワードの再入力	プリントサーバパスワードを再入力します。
ポーリング間隔	ポーリング間隔を設定します。
プリントキュー設定	キューの設定をします。
OK	設定を保存します。
キャンセル	設定を取り消します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

NetWare- プリントサーバ - キューの設定

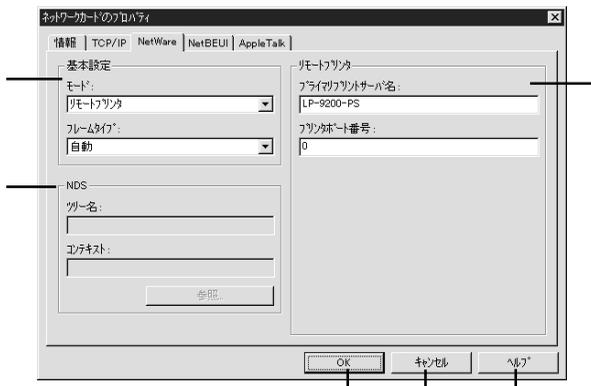
プリントサーバ設定で **プリントキュー設定** ボタンをクリックした場合、この画面で設定します。詳しくは「5 NetWare 印刷」をご覧ください。



項目	説明
キュー名	割り当てるキューを表示します。
参照	キューの選択、作成、削除をします。
キュー一覧	キューの一覧を表示します。
追加	割り当てるキューを追加します。
削除	キューの割り当てを解除します。
OK	設定を保存します。
キャンセル	設定を取り消します。

NetWare- リモートプリンタ

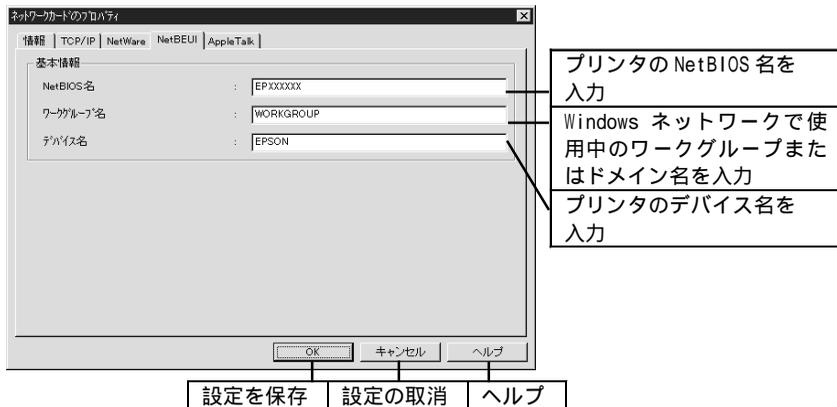
NetWare をリモートプリンタで使う場合、この画面で設定します。詳しくは「5 NetWare印刷」をご覧ください。



項目	説明
基本設定	
モード	動作モードを選択します。
フレームタイプ	フレームタイプを選択します。
NDS	
ツリー名	設定は不要です。
コンテキスト	設定は不要です。
リモートプリンタ	
プライマリプリントサーバ名	プライマリプリントサーバ名を入力します。
プリンタポート番号	プリンタ番号を入力します。
OK	設定を保存します。
キャンセル	設定を取り消します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

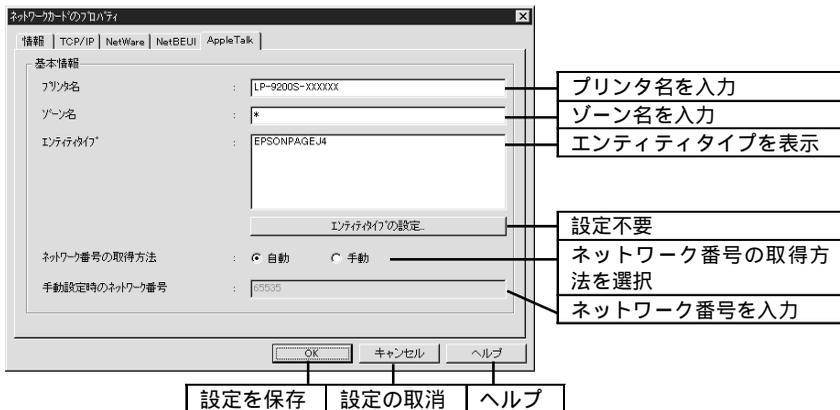
NetBEUI

NetBEUI を設定します。詳しくは「7 Windows98/95 印刷」「8 WindowsNT 印刷」をご覧ください。



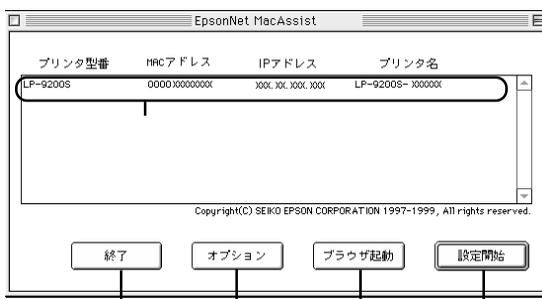
AppleTalk

AppleTalk の設定をします。詳しくは「6 AppleTalk 印刷」をご覧ください。



リスト画面とオプション

リスト画面



項目	説明
リストビュー	I/F カードの情報を表示します。
終了	EpsonNet MacAssist を終了します。
オプション	2 つの機能があります。詳しくは次ページをご覧ください。
ブラウザ起動	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、EpsonNet WebAssist が起動します。ブラウザが起動すると EpsonNet MacAssist は終了します。
設定開始	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、I/F カードの設定画面が表示されます。

オプション - タイムアウト時間

リスト画面で **オプション** ボタンをクリックすると表示されます。
EpsonNet MacAssist で1ゾーンあたりの通信に使用するタイムアウトのベース時間を、3 ~ 99 秒の間で設定します。初期値は5です。
ここでの設定は、EpsonNet MacAssist を再起動したときに有効になります。

オプション

タイムアウト時間 : 5 sec
(3 ~ 99 sec)

ゾーン選択

キャンセル OK

オプション - ゾーン選択

上のオプション画面で **ゾーン選択** ボタンをクリックすると表示されます。
お使いのコンピュータのゾーン外にある I/F カードを表示、設定したいときは、ここでゾーンを追加すると、そのゾーンについても検索されます。ここでの設定は、EpsonNet MacAssist を再起動したときに有効になります。

探索ゾーンの選択

ゾーン一覧

探索ゾーン

追加 >>

<< 削除

キャンセル OK



ゾーン名は最大 2000 まで表示されます。

検索したいゾーンを追加するときは、[ゾーン一覧]でゾーンを選択して **追加** ボタンをクリックします。検索が不要になったゾーンは、[探索ゾーン]で選択して **削除** ボタンをクリックします。 **OK** をクリックして、設定を保存します。

パスワードについて

EpsonNet MacAssist では、I/F カードの設定を保護するためのパスワードを設定できます。設定画面で **送信** をクリックしたり、**工場出荷時状態に戻す** をクリックすると、次の画面が表示されます。

はじめてパスワードを設定する場合や、パスワードを変更する場合は、**変更** ボタンをクリックします。

はじめてパスワードを設定する場合、パスワードは何も登録されていません。

現在のプリントサーバに設定されている管理者用パスワードを入力してください。

パスワード:

変更 **キャンセル** **OK**

変更 ボタンをクリックすると次の画面が表示されますので、各パスワードを半角英数20文字以内で入力して、**OK** をクリックします。大文字小文字は区別されます。



- パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。
- 新しいパスワードは、 の[パスワード]画面で **OK** ボタンをクリックし、設定送信した後に有効になります。[管理者パスワード]画面で設定した直後は、[パスワード]画面で[現在のパスワード]を入力してください。
- パスワードを忘れてしまった場合は、I/F カードを工場出荷時の設定に戻す必要があります。工場出荷時の設定に戻す方法は、「I/F カードの初期化」(13 ページ)を参照してください。
- EpsonNet MacAssist のパスワード設定は、PRIFNW1/2/2AC に対しては使用できません。

管理者用パスワード

現在のパスワード：

新しいパスワード：

新しいパスワードの再入力：

注意：
管理者パスワードの変更は送信設定後に有効となります。
ここでOKを押してもすぐには変更されません。

キャンセル

設定画面

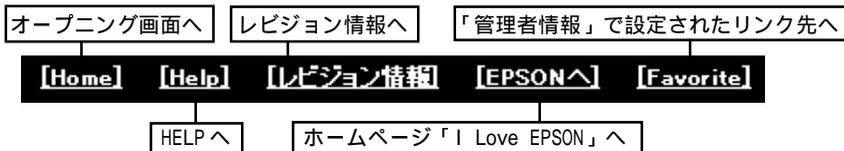
IPアドレスの設定とAppleTalkの設定を行います。詳しくは「4 TCP/IPの設定」、 「6 AppleTalk印刷」をご覧ください。

項目	説明
IP アドレスの設定	
IP アドレスの取得方法	IP アドレスの取得方法を選択します。
IP アドレス	IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイを設定します。
AppleTalk の設定	
プリンタ名	I/F カードを装着しているプリンタ名を入力します。
エンティティタイプ	I/F カードを装着しているプリンタのエンティティタイプを表示します。
ゾーン名	AppleTalk のゾーンを選択します。
ネットワーク番号設定	AppleTalk のネットワーク番号の設定方法を選択します。
ネットワーク番号	ネットワーク番号を入力します。
工場出荷時状態に戻す	I/F カードを工場出荷時の設定に戻します。
キャンセル	設定を取り消します。
送信	設定を更新します。

EpsonNet WebAssist

オープニング画面

インデックスとメニュー



情報 基本情報 NetWare TCP/IP AppleTalk NetBEUI SNMP	基本情報	I/F カードの情報とプリンタの状態を表示します。
	NetWare	NetWare の情報を表示します。
	TCP/IP	TCP/IP の情報を表示します。
	AppleTalk	AppleTalk の情報を表示します。
	NetBEUI	NetBEUI の情報を表示します。
	SNMP	SNMP の情報を表示します。
設定 ネットワーク NetWare TCP/IP AppleTalk NetBEUI SNMP	NetWare	NetWare を設定します。
	TCP/IP	TCP/IP を設定します。
	AppleTalk	AppleTalk を設定します。
	NetBEUI	NetBEUI を設定します。
	SNMP	SNMP を設定します。
オプション 管理者情報 リセット パスワード ホームページの更新	管理者情報	管理者名と、このページからリンクする任意の URL を設定します。
	リセット	I/F カードのリセットおよび工場出荷時設定をします。
	パスワード	ネットワークの設定を保護するために、パスワードを設定します。
	ホームページの更新	EpsonNet WebAssist を更新します。
EPSON	EPSON	ホームページ「I Love EPSON」へ

ここでは、[基本情報]について説明します。その他の項目は、次ページ[設定 - ネットワーク]の画面とほぼ同じです。

インターフェイスカード情報

I/Fカードの情報と、プリンタの状態を表示します。



- MACアドレスは、I/Fカード上およびステータスシートでも確認できます。
- プリンタステータスは自動的に更新されません。現在のステータスを知りたいときは、**ステータス更新** ボタンをクリックして最新の情報に更新してください。

インターフェイスカード情報

管理者名	
インターフェイスカード型番	PRIFNW1S
MACアドレス	XXXXXXXXXXXX
ハードウェアバージョン	X.XX
ソフトウェアバージョン	X.XX
モデル名	LP-9200S
 印刷可能または印刷中	
<input type="button" value="ステータス更新"/>	

プリンタの最新状態を表示

I/Fカードの管理者名	
I/Fカードの型番	
各カードが持つ名前	
I/Fカードのバージョン	
I/Fカードのバージョン	
プリンタモデル名を表示	
プリンタの状態を表示	
ランプ	説明
緑	印刷可能または印刷中
黄	・紙残量少 ・トナー/インク残量少 ・警告
赤	・紙詰まり ・紙なし ・トナー/インクなし ・カバーオープン ・オフライン ・エラー

設定 - ネットワーク

詳しくは、5～9章をご覧ください。

NetWare

NetWare 基本設定

NetWare		
NetWare基本設定		
NetWare	Enable	NetWare 使用の有無を選択
フレームタイプ	Auto	フレームタイプを選択
動作モード	NDS Print Server	使用するモードを選択
NDSツリー名	EPSON	NDS ツリー名を入力
NDSコンテキスト	epson	半角英数文字 (ASCII 文字) で NDS コンテキストを入力。2バイト文字は不可。

プリントサーバ

プリントサーバ		プリントサーバがログインするファイルサーバ名を入力
プライマリファイルサーバ名	HOST	
プリントサーバ名	LP-9200S-XXXXXX	プリントサーバ名を入力
ポーリング間隔(5-90)	5 sec	ポーリング間隔(秒)を設定
NetWareパスワード		NetWare のプリントサーバパスワードが必要な場合に入力

リモートプリンタ

リモートプリンタ		
プライマリプリントサーバ名	LP-9200S-PS	プリントサーバ名を入力
プリンタポート番号(0-254)	0	プリンタのポート番号を設定
	送信	設定を更新

TCP/IP

TCP/IP	
IPアドレスの取得方法	Manual
PINGによる設定	OFF
IPアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
サブネットマスク	255.255.255.255
デフォルトゲートウェイ	255.255.255.255
送信	

IPアドレスの取得方法を 選択
ping コマンドでの IP アド レス設定について、有効/無 効を選択
I/F カードの IPアドレス
IPアドレスのサブネット マスク
ゲートウェイ
設定を更新

AppleTalk

AppleTalk	
AppleTalk	Enable
プリンタ名	LP-9200S-XXXXXX
エンティティタイプ	EPSONPAGEJ4
ゾーン名	*
ネットワーク番号設定	Auto
Manual設定時の ネットワーク番号(0-65534)	65534
送信	

AppleTalk 使用の有無を 選択
I/F カードを装着している プリンタ名を設定
プリンタのエンティティ タイプを表示
AppleTalk のゾーンを設定
AppleTalk のネットワー ク番号の設定方法を選択
上で[Manual]を選択した場 合は、ネットワーク番号を 入力
設定を更新

NetBEUI

NetBEUI	
NetBEUI	Enable
NetBIOS名	EPXXXXXX
ワークグループ名	WORKGROUP
デバイス名	EPSON
<input type="button" value="送信"/>	

NetBEUI 使用の有無を選択
プリンタの NetBIOS 名を入力
Windows ネットワークで使用 中のワークグループ名ま たはドメイン名を入力
プリンタのデバイス名を入 力
設定を更新

SNMP

SNMP コミュニティやトラップ情報の設定ができます。

SNMP	
<u>コミュニティ</u>	
IPトラップ	
<u>トラップ1</u>	<u>トラップ2</u>
IPXトラップ	
<u>トラップ1</u>	<u>トラップ2</u>

・メニュー

MENUの[SNMP]をクリックすると左の画面が表示されます。ここで設定したい項目をクリックします。IPトラップ、IPXトラップはそれぞれ2つまで設定できます。

SNMP- コミュニティ

SNMP	
コミュニティ	
Read Only	public
Read/Write	
送信	

コミュニティ名を表示（変更不可）

MIB Read/Write 権を持つコミュニティ名を半角英数 32 文字以内で入力

設定を更新

SNMP- IP トラップ

SNMP	
IPトラップ - トラップ1	
トラップ	Disable
アドレス	0.0.0.0
コミュニティ名	
送信	

IP トラップ使用の許可/禁止を選択（初期値は Disable）

トラップ送信先 IP アドレスを入力

コミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力

設定を更新

SNMP- IPX トラップ

SNMP	
IPXトラップ - トラップ1	
トラップ	Disable
アドレス	00000000:000000000000
コミュニティ名	
送信	

IPX トラップ使用の許可/禁止を選択（初期値は Disable）

トラップ送信先 IPX アドレスを入力。書式は[ネットワークアドレス: ノードアドレス (MAC アドレス)]

コミュニティ名を半角英数 32 文字以内で入力

設定を更新

管理者情報

I/Fカードの管理者名を設定できます。また、よく使う任意のURLを設定すると、インデックスの[Favorite (名前は変更可能)]からリンクすることができます。パスワードを設定してある場合は、パスワードの入力が必要です。

管理者情報	
管理者名	<input type="text" value="Favorite"/>
お気に入り	
お気に入り名	<input type="text" value="Favorite"/>
お気に入りURL	<input type="text" value="http://"/>
説明	<input type="text"/>
<input type="button" value="送信"/>	

I/F カードの管理者名を、半角英数 128 文字以内または全角 64 文字以内で入力

リンク名を半角英数 20 文字以内または全角 10 文字以内で入力

リンクしたい URL を半角英数 64 文字以内で入力。ftp: へのリンクは不可。

リンク先の説明を半角英数 64 文字または全角 32 文字以内で入力。入力した内容は本画面でのみ表示。

設定を更新

リセット

I/Fカードのリセットおよび工場出荷時設定をします。終了のメッセージが表示されたら、更新は完了です。

インターフェイスカードのリセットと工場出荷時設定	
注意！	
インターフェイスカードをリセットしようとしています。続けてもよろしいですか？	
<input type="button" value="リセット"/>	
<input type="button" value="工場出荷時設定"/>	

I/F カードの設定を有効にする。各設定の終了画面 **今すぐリセット** をクリックするか、プリンタの電源を再投入した場合は、ここでのリセットは不要。

I/F カードを工場出荷時の設定に戻す。

パスワード

パスワードは I/F カードの設定内容を保護するためのものです。ここで設定したパスワードは、各設定画面で I/F カードの設定を更新するときに使います。半角英数 20 文字以内で入力します（大文字・小文字が区別されます）。入力したパスワードは“*”で表示されます。

はじめてパスワードを設定する場合、パスワードは何も登録されていません。

The screenshot shows a 'パスワード' (Password) screen with a search icon in the top right. It contains three input fields: '旧パスワード' (Old Password), '新パスワード' (New Password), and 'パスワードの再入力' (Re-enter Password). Below these fields is a '送信' (Send) button. Callout boxes on the right point to each field and the button with the following text:

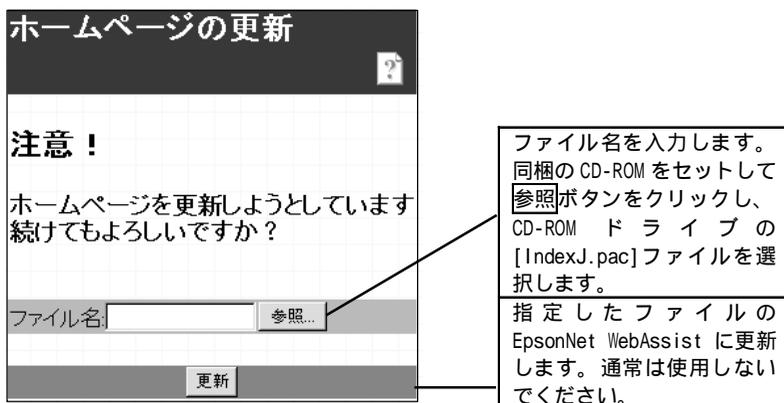
- 旧パスワードを入力 (Enter old password)
- 新しいパスワードを入力 (Enter new password)
- 新しいパスワードを再入力 (Re-enter new password)
- 設定を更新 (Update settings)



- ・ パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。
- ・ パスワードを忘れてしまった場合は、I/F カードを工場出荷時の設定に戻す必要があります。工場出荷時の設定に戻す方法は、「I/F カードの初期化」(13 ページ)を参照してください。

ホームページの更新

通常はここでの設定は不要です。



付録

EpsonNet WinAssist のアンインストール方法などを説明します。

EpsonNet WinAssist のアンインストール	168 ページ
困ったときは	169 ページ

EpsonNet WinAssist のアンインストール

EpsonNet WinAssist のアンインストールは次の手順で行います。

Windows98/95/NT4.0

[マイコンピュータ]の[コントロールパネル]を開きます。

[アプリケーションの追加と削除]を開きます。

[セットアップと削除]画面で[EpsonNet WinAssist]を選択し、**追加と削除** ボタンをクリックします。



「 'EpsonNet WinAssist' とそのすべてのコンポーネントを削除しますか? 」というメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。

WindowsNT3.51

[EpsonNet WinAssist (共通)]グループにある[アンインストール]をダブルクリックして起動します。

「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか? 」というメッセージが表示されるので、**はい** をクリックします。

「アンインストールが完了しました。」と表示されたら終了です。

困ったときは

ここでは、トラブルが発生した時の処置について、各 OS 毎に説明します。

全 OS 共通

I/F カードの設定ができない / ネットワーク印刷ができない

処置)

まず、I/F カードのステータスシートボタンを押してステータスシートが印刷できるかどうかご確認ください。(「2 ハードウェアの準備」参照)
ステータスシートの印刷ができない場合は、プリンタ本体の[I/F キリカエ]が、[ジドウ]もしくは[オプション]、[I/F コティ]になっているか確認してください。ステータスシートの印刷が可能な場合は、ステータスシートに印刷されたネットワークの設定に誤りがないかをご確認ください。

設定する IP アドレスが分からない

処置)

IP アドレスは、外部との接続(インターネットへの接続、電子メールなど)を行う際には JPNIC(<http://www.nic.ad.jp/index-j.html>)に申請を行って正式に取得していただく必要がありますので、システム管理者へご相談ください。

IP アドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行なわないという条件のもとに、下記の範囲のプライベートアドレスをご使用になることも可能です(RFC1918 で規定されています)。

プライベートアドレス：

10.0.0.1 ~ 10.255.255.254

172.16.0.1 ~ 172.31.255.254

192.168.0.1 ~ 192.168.255.254

ただし、I/F カードの IP アドレスに[192.168.1.255]は使用できません。

EpsonNet WinAssist が起動できない

処置)

EpsonNet WinAssist のインストール後に、OS 上でプロトコルやサービスの追加、削除を行うと、EpsonNet WinAssist が起動しなくなります。EpsonNet WinAssist をアンインストールし、再度インストールをしてください。

EpsonNet WinAssist の起動時に「TCP/IP プロトコルが利用できません」と表示される

このメッセージは、次のような場合に表示されます。

- ・ コンピュータにTCP/IP が組み込まれていない場合
- ・ コンピュータの IP アドレスが正しく設定されていない場合
- ・ DHCP サーバからアドレスを取得する設定下で、DHCP サーバがない場合
処置)

ボタンをクリックするとEpsonNet WinAssist が起動しますが、TCP/IP の設定はできません。お使いのコンピュータの状態を確認して、TCP/IP の組み込みと IP アドレスの設定をしてください。設定方法は「4 TCP/IP の設定」をご覧ください。

EpsonNet WinAssist/MacAssist で設定情報を送信すると、「設定情報の送信が完了していません」というメッセージが表示される

ダイヤルアップルータをお使いの場合に、この現象が発生することがあります。

処置)

EpsonNet WinAssist/MacAssist がインストールされているコンピュータで [MS-DOS プロンプト] を起動し、次のコマンドを実行してください。

書式) >ROUTE_ADD_I/F カードの IP アドレス_設定するコンピュータの IP アドレス (_ は半角スペース)

例) >ROUTE_ADD_192.168.192.168_11.22.33.44

EpsonNet WebAssist が起動できない

処置)

EpsonNet WebAssist を実行するには、まず EpsonNet WinAssist/MacAssist が ping コマンドを使用して、I/F カードの IP アドレスを設定する必要があります(「4 TCP/IP の設定」参照)。現在の設定は、ステータスシートの [IP Address] 欄で確認できます。

EpsonNet WebAssist で英語が表示される

処置)

[Update Home Page] で、EpsonNet WebAssist をアップデートする必要があります。アップデートの方法は、「ホームページの更新」(166 ページ)をご覧ください。

ARP/PING コマンドで I/F カードの IP アドレスを設定できない

処置 1)

EpsonNet WinAssist (31 ページ) / WebAssist (37 ページ) の [TCP/IP] 設定画面で、[PING による設定] を有効に設定してください。

処置 2)

ping コマンドを実行後、「Reply from (IP address): ...」のメッセージが確認できず、「Request Time Out」や「Reply from: Destination host unreachable」などのメッセージが表示される場合は、接続しているネットワークケーブル、ネットワーク機器などのネットワーク環境を確認してください。なお、ARP/PING コマンドによる設定は、同一ネットワーク上でのみ行うことができます。

EpsonNet WinAssist の [モデル名] に何も表示されず、[IP アドレス] に [NONE] と表示される

処置 1)

I/F カードの IP アドレスが初期値の場合、[モデル名] と [IP アドレス] が表示されない場合がありますが、I/F カードの設定は行えます。I/F カードの設定を行うと、正しく表示されるようになります。

処置 2)

EpsonNet WinAssist [表示] メニューの [最新の状態に更新] を実行してください。

処置 3)

EpsonNet WinAssist [ツール] メニューの [タイムアウト設定] で、タイムアウト時間を大きい値に設定してください。この場合、EpsonNet WinAssist の動作が遅くなります。ご注意ください。

IP アドレスの変更を行っていないのに IP アドレスが変わってしまう

処置)

EpsonNet WinAssist または WebAssist で次のように設定してください。

EpsonNet WinAssist の場合は、[TCP/IP] 画面で、[IP アドレスの取得方法] を [手動] にし、[PING による設定] のチェックを外します。

EpsonNet WebAssist の場合は、[TCP/IP] 画面で、[IP アドレスの取得方法] を [Manual] にし、[PING による設定] を [OFF] に設定します。

NetWare を使用しない / NetWare の使用をやめた

処置)

I/F カードを NetWare で使用しない場合は、EpsonNet WebAssist の NetWare 設定画面にある [NetWare] 欄で [Disable] を選択する必要があります。

NetWare を使用しない場合に [Enable] を設定しておく、ダイヤルアップルータを使用したときに余分な回線使用料のかかる恐れがあります。

初期値は [Enable] です。

NetWare 環境

NetWare サーバ経由の印刷で、クライアントでは印刷が終了するが、プリンタから出力されない

処置)

サーバでキュー / プリントサーバのユーザに、印刷を行なおうとしているユーザが登録されているか確認してください。また、NetWare サーバに I/F カードがログインしているかどうか確認してください。

Windows95 で NetWare の NDS プリントサーバまたは NDS リモートプリンタモードを使用したとき正しく印刷できない

次の環境を使ったとき、正常に印刷できないことがあります。

- ・ Windows95 (バージョン OSR2.1 (USB 対応)) で NDS キューへ印刷する場合
- ・ プリンタ: LP-1700S/9200S/9200SX/8300/8400、MJ-930C/3000C/6000C (ドライバのバージョンが 2.x 以前の場合)

処置)

次の手順にしたがってください。

設定するプリンタのプロパティを開きます。

[詳細] 画面の [プリンタポートの割り当て] ボタンをクリックします。

デバイス名を [LPT1]、パス名を [*サーバ名*プリントキュー名] に設定し、**OK** ボタンをクリックします。



EpsonNet WinAssist/WebAssist が正しく起動しない

処置)

Microsoft の Service for NetWare Directory Service がインストールされているマシンでは、EpsonNet WinAssist/WebAssist が正常に起動しない場合があります。

NDS サービスをご利用の場合は Novell クライアントサービスをインストールしてください。

EpsonNet WinAssist のリスト画面で、IPX グループにプリンタが表示されない

処置)

次のことを確認してください。

- ・ プリンタの電源がオンになっているか
- ・ I/F カードが、EpsonNet WinAssist を使用しているコンピュータと同一セグメントにあるか (同一セグメントにない場合は、ツールメニューの探索オプションで設定してください)
- ・ NetWare サーバの IPX にバインドしている Ethernet フレームタイプと I/F カードに設定してあるフレームタイプが同じになっているか

EpsonNet WinAssist の起動に時間がかかる

コンピュータに Novell クライアントサービスなどをインストールしている場合や、Microsoft 社製 NetWare クライアントをインストールしている場合、ダイヤルアップネットワークに IPX を使用するため、EpsonNet WinAssist の動作が遅くなる場合があります。これらが必要でない場合は、使用しない設定にしてください。

処置)

[マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[ネットワーク]で、IPX/SPX 互換プロトコルを使用しないネットワークアダプタを選択して、[プロパティ]を起動します。

[バインド]タブを選択して、使用しない IPX/SPX 互換プロトコルや、Novell NetWare クライアント用プロトコルのチェックを外します。

セレクトタにプリンタが表示されない

処置)

次のことを確認してください。

- Open Transport 搭載機種の場合：
コントロールパネルの[AppleTalk]で[Ethernet]が選択されているか
- Open Transport 非搭載機種の場合：
コントロールパネルの[ネットワーク]で[EtherTalk]が選択されているか
セレクトタでAppleTalkが[使用]になっているか、ハブ、ケーブルなどのネットワーク機器もあわせてご確認ください。

同梱の EPSON Print!2 について

処置)

本製品に同梱されている EPSON Print!2 は、Macintosh 用プリンタドライバが同梱されていないプリンタをお使いになるためのものです。

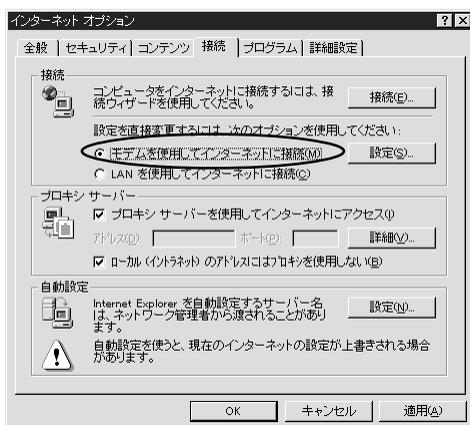
EPSON Print!2 の AT-24ESC/P のみサポートしております。当社 VP シリーズプリンタでお使いになる場合に使用してください。

それ以外の機種では、プリンタ同梱のプリンタドライバをご使用ください。

Windows98/95 から EpsonNet Direct Print を使って印刷した時に、ダイヤルアップ接続ダイアログが表示される

処置)

インターネットの設定で[起動時にダイヤルアップでインターネットに接続] (インターネットエクスプローラ 4.0x の場合は[モデムを使用してインターネットに接続]) が設定されていると、このメッセージの出ることがあります。キャンセルするとその後は正常に印刷されますが、この設定を変更しないと Windows 起動後の最初の印刷時には、毎回メッセージが表示されます。



Windows98/95 からネットワーク接続された MJ 系プリンタに印刷する時、「ファイルが開けません」と表示され印刷できない

処置)

EPSON スプールマネージャ (EPSPMGRX.EXE) のキューセットアップダイアログで [ローカルプリンタへスプール] を選択し、[プリントマネージャを使用する] にチェックを入れてください。

NTFSを使用している WindowsNT Server3.51 経由で、クライアントから TCP/IP 印刷ができない

処置)

NTServer の¥¥WINNT3¥¥SYSTEM32¥¥SPool¥¥PRINTERS のディレクトリで、アクセス権の設定変更が必要です。詳しくは 124 ページをご覧ください。

WindowsNT Server3.51/4.0 経由で、管理者以外のクライアントから印刷できない

処置)

サーバ上でプリンタのアクセス権リストから [Creator Owner] が削除されている場合、もしくは [Creator Owner] の権利が [印刷] が [アクセス権なし] に設定されている場合にこの現象となります。正しく印刷するには、[Creator Owner] の権利を [文書 / ドキュメントの管理] に設定する必要があります。(初期設定は [文書 / ドキュメントの管理] です)

索引

記号	Manual 設定時のネットワーク番号 103
100BASE-TX	3
10BASE-T	3
A	
AppleTalk	97, 98, 103, 152, 161
AppleTalk 設定	98
AppleTalk の設定	98
ARP/PING	33
E	
EPSON Net!2	17
EPSON Print!2	96
EPSON_LPR	108
EpsonNet Direct Print	23, 106
EpsonNet MacAssist	21, 29, 97, 153
EpsonNet WebAssist	23, 36, 86, 102, 115, 129, 158
EpsonNet WinAssist	16, 18, 29, 43, 48, 67, 82, 100, 113, 127, 142
I	
I/F カードの初期化	11, 13
IntranetWare-J	43, 48, 55
IP アドレス	29, 31, 37, 169
IP アドレスの取得方法	31, 37
L	
LPR	106
LPR Port	23, 120, 122
M	
MAC アドレス	34
N	
NDPS プリンタエージェント	74
NDPS マネージャ	73
NDS コンテキスト	42, 87
NDS ツリー名	87
NET USE	133, 139
NetBEUI	112, 114, 115, 125, 128, 130, 139, 152, 162
NetBIOS 名	114, 116, 128, 130
NetWare	39, 160
NetWare3.xJ	43, 55
NetWare4.1xJ	43, 48, 55
NetWare5J	48, 55, 71
NetWare 基本設定	87
NetWare パスワード	88
Novell Client32	48
NWADMIN	59, 63
P	
PCONSOLE	41, 56, 58
PING による設定	31, 37
PRIFNW1S	2, 5, 8
PRIFNW2S	5, 8
PRIFNW2SAC	2, 5, 8
S	
SNMP	3, 162
SNMP-IPX トラップ	163
SNMP-IP トラップ	163
SNMP- コミュニティ	163

T

TCP/IP ... 23, 30, 120, 136, 148, 161

W

WindowsNT 119

Windows98/95 105

ア

アンインストール 111, 168

イ

インストール 15, 106

インターフェイスカード情報 159

エ

エンティティタイプ 98, 101, 103

オ

オープニング画面 158

オプション 154

オプションインターフェイススロット 11

カ

管理者情報 164

キ

基本設定 45, 50, 69, 83

キュー 46, 52

キューの設定 150

キュー名 46, 53

コ

コンテキスト 50

コントロールアクセスプリンタ . 75, 85

サ

サブネットマスク 31, 37

シ

手動設定時のネットワーク番号 101

情報 148

ジョブをキューに転送 72, 80

ス

ステータスシート 9

ステータスシートボタン 9

スプールディレクトリ 124

セ

設定ユーティリティ 15

ソ

ゾーン選択 154

ゾーン名 98, 101, 103

タ

タイムアウト時間 154

タイムアウト設定 143

ダイヤルアップネットワーク 90

探索オプション -IP 144

探索オプション -IPX 145

ツ

通信状態表示ランプ 9

ツリー名 50

テ

デバイス名 114, 116, 128, 130

デフォルトゲートウェイ 31, 37

ト

動作モード 87

ネ

ネットワーク番号 98

ネットワーク番号設定 98, 103

ネットワーク番号の取得方法 101

ハ

バインダリエミュレーション 43

パスワード 146, 155, 165

パブリックアクセスプリンタ ... 74, 85

フ

プライマリファイルサーバ名 . 45, 51, 88

プライマリプリントサーバ名 . 69, 83, 88

プリンタ設定 98

プリンタポート番号 69, 83, 88

プリンタ名 98, 101, 103

プリントキュー設定 45, 51

プリントサーバ 88, 149

プリントサーバパスワード 45, 51

プリントサーバ名 45, 51, 88

プリントサーバモード 40

フレームタイプ 42, 45, 50, 69, 83, 87

プロトコル 4

ホ

ホームページの更新 166

ポーリング間隔 45, 51, 88

メ

メニューバー 143

モ

モード 45, 50, 69, 83

リ

リスト画面 142, 153

リセット 164

リモート (IPX上で rprinter) ... 72, 77

リモート (IP上で LPR) 72, 79

リモートプリンタ 88, 151

リモートプリンタモード 40

ワ

ワークグループ名 ... 114, 116, 128, 130

